

城崎シンポジウム記録

小田 忠雄

城崎でシンポジウムが開かれるようになった経緯 1983年度代数幾何シンポジウム(1983年11月28日～12月2日)報告集に掲載された、永田雅宜氏による宮田武彦氏(交通事故により1983年11月10日逝去)追悼文「宮田武彦君と城の崎シンポジウム」から抜粋

もう一つ特記すべきことは、いろいろ興味深いシンポジウムを企画してくれたことである。存命中の最後の城の崎シンポジウム「代数幾何への応用をみこんだトポロジー」の記録の最初の数ページに友人が書いているように、通常の人が仲々考えつかないような分野の組み合わせによるいいシンポジウムがいくつか企画され、実現したのである。それによって、多くの仲間が恩恵にあずかったわけでえあり、特記して冥福を祈るものである。

(2) 城の崎という地がシンポジウムの場所として選ばれた経緯についてふれよう。

城の崎シンポジウムに参加したことのある人にはもちろん周知のことではあるが、宮田夫人は城崎温泉の旅館つたやのお嬢さんである。宮田君が結婚してしばらくして、

1. 城の崎温泉は休暇期間を除けば week days は閑散としている。
2. つたやは本館のほか独立した、つたや晴嵐亭というのをもっている。

ということを聞きこみ、月曜日を旅行日にして集って、金曜日正午ころまでのシンポジウムにして、晴嵐亭を借り切ることにし、料金はなるべく安くしてもらうことにしたらどうだろうかということをもちかけ、交渉成立となったわけである。初回は晴嵐亭最大の部屋絹巻を講義室にして、40名たらずで開いた。

シンポジウムの語源は酒宴を開きながら議論をすることだというわけで、夜は玄関のロビーで、語源にそったシンポジウムを開き、昼間は現代用語にそったシンポジウムということにした次第である。この方法で、日頃仲々会話を交わす機会のない人との間でもうちとけた会話ができるようになったことは大変いいことだと感じられ、また、つたやさん側のサービス上々ということで、機会があればまた開こうということになり、以後何回かシンポジウムが開かれた次第である。

上記のように初回の講義室は絹巻であったが、参加者が40名を超えると無理ということになり、四所神社(よしよじんじゃ)の社務所を借りてみたのが一回、本館の大広間を使ったのが数回あった後、本館の大広間だと外部の騒音がきついということで、晴嵐亭の食堂を講義室にした次第で、現在もその状態が続いている。

城崎での代数幾何シンポジウムは1974年度から始したが、報告集が作成されるようになったのは1977年度からである。

1974年度代数幾何シンポジウム 会場は晴嵐亭の絹巻。

小泉 正二氏および臼井 三平氏が保存しておられた招待状を転記。

代数幾何学シンポジウムについて

永田雅宜

下記により代数幾何学シンポジウムを開催しますので、宿泊日について回答願います。

- (1) 日程 昭和49年12月3日午後3時～12月6日正午(別紙スケジュール参照)
- (2) 場所 城崎温泉 つたや晴嵐亭(別紙略図)、交通機関 山陰線 城崎(キノサキ)駅下車、町の中心部までバス

- (3) 参加費 (宿泊, 食事を含む) 12,000 円の予定 (酒類しよもうのときは, その分だけ別支払い願います. 他方宿泊日数の少ない場合は減額します.)
- (4) 参加者 (印 speaker 旅費支給, 印幹事)
 青山陽一 (愛媛), 秋月康夫, 浅沼照雄 (阪大), 赤尾和夫 (東大), 井上政久 (東大), 伊藤史朗 (広島), 飯高茂 (東大), 上野健爾 (東大), 臼井三平 (京大), 梅村浩 (名大), 加藤明邦 (名工大), 小泉正二 (教育大), 佐藤栄一 (京大), 塩田徹治 (東大), 隅広秀康 (甲南), 竹本史夫 (名工大), 丹後弘司 (京教大), 永田雅宜 (京大), 中井喜和 (阪大), 中村郁 (名大), 西三重雄 (広島), 西村純一 (京大), 藤田隆夫 (東大), 宮岡洋一 (教育大), 宮田武彦 (市大), 森重文 (京大), 森川寿 (名大), 柳原弘志, 山田浩 (名工大), 吉田憲一 (阪大), 松岡忠幸 (愛媛大), 山嶋成穂 (東女大)
- (5) 会場 (宿泊所) の収容力を検討致しました結果, あと 4 名程度までは収容可能と判明しましたので, もし是非参加したい方々がありましたら一応御連絡下さい.
- (6) 宿泊についての回答は
- I. 12 月 3 日午後から 12 月 6 日昼食時まで全部出席するのではない場合は, 泊らない晩および不要の食事をお知らせ下さい.
 - II. 宿泊の室, 同室者などについて特別の注文がありましたらお知らせ下さい.
- 11 月 9 日までに回答がなければ, 全部出席かつ宿泊についての特別注文はないものと判断します.

以上

(別紙 1) スケジュール

- 12 月 3 日 (火)
 - (15:00 ~ 16:00) 隅広秀康: 題未定
 - (16:15 ~ 17:15) 丹後弘司: 題未定
- 12 月 4 日 (水)
 - (9:30 ~ 10:30) 藤田隆夫: 偏極多様体の分類
 - (10:45 ~ 11:45) 宮岡洋一: 代数曲面の標準系列
 - (13:00 ~ 14:45) 自由討論
 - (15:00 ~ 16:00) 柳原弘志: Vanishing theorem for liftable varieties
 - (16:00 ~ 17:00) 自由討論
- 12 月 5 日 (木)
 - (9:30 ~ 10:30) 小泉正二: Theta relations and projective normality of abelian varieties
 - (10:45 ~ 11:45) 梅村浩: 題未定
 - (13:00 ~ 14:45) 自由討論
 - (15:00 ~ 16:00) 山田浩: 題未定
 - (16:00 ~ 17:00) 自由討論
- 12 月 6 日 (金)]
 - (9:30 ~ 10:30) 森重文: 題未定
 - (10:30 ~ 11:30) 浅沼照雄: On D -invariance of $D[X]$
 - 昼食後 解散

別紙略図省略

1975 年度代数幾何シンポジウム 開催されなかった可能性が高い。

1976 年度代数幾何シンポジウム 1977 年 1 月 10 日 (月) から 14 日 (金) まで, 京都大学数理解析研究所で代数幾何学に関する谷口シンポジウムが開かれた。後年の合宿型になる前の大規模シンポジウムであった。その関係で, 直前にあたる 1976 年秋の城崎シンポジウムは開催されなかった可能性が高い。

森重文氏から寄せられた, 京都大学数理解析研究所の記録

代数幾何学国際シンポジウム

主催者 代数幾何学国際シンポジウム組織委員会 (委員長: 京大理教授 永田雅宜)

後援 数理解析研究所

日時 昭和 52 年 (1977)1 月 10 日-14 日

場所 数理研 4 階大講演室

日本人参加者 42 名

海外参加者 21 名 (内 11 名が招待講演者)

講演 ● 1 月 10 日

- E. Bombieri (Pisa 大): A class of surfaces of general type.
- S.S. Abhyankar (Purdue 大): On the semigroup of a meromorphic curve.
- 松阪輝久 (Brandeis 大): On stability of some cohomology groups and some of its applications.
- A. Ogus (California 大 Berkeley): F -crystals and Griffiths transversality.

● 1 月 11 日

- 加藤昌英 (立教大理): Compact complex manifolds containing “global” spherical shells.
- P. Griffiths (Harvard 大): Abel’s theorem in higher dimensions.
- L. Szpiro (École Normale Supérieure): Regularity of the adjoint system from Gorenstein to Kodaira.
- S. Bloch (Chicago 大): The dilogarithm in algebraic K -theory, number theory and geometry.

● 1 月 12 日

- D. Mumford (Harvard 大): The Korteweg-de Vries equation and toda lattices: their recent link with algebraic geometry.
- C.S. Seshadri (Tata 研究所): Desingularisation of moduli varieties of vector bundles on curves.
- 午後市内観光

● 1 月 13 日

- 宮岡洋一 (都立代理): A new inequality for Chern numbers of surfaces of general type.
- 広中平祐 (Harvard 大、京大数理研): Equisingularity problems.
- 飯高茂 (東大理): Some applications of logarithmic Kodaira dimension and logarithmic forms.
- 川又雄二郎 (東大理): Addition formula of logarithmic Kodaira dimensions for morphisms of relative dimension one.

● 1 月 14 日

- 森重文 (京大理): A remark on Tate conjecture.

- M.P. Murthy (Chicago 大): Affine varieties as complete intersection.
- M. Artin (Massachusetts 工科大): Specialization of representations of rings.

これらの講演は, Proceedings of the International Symposium on Algebraic Geometr, 1977 (A Taniguchi Symposium) として, 紀伊國屋書店から 1978 年に刊行された.

1977 年度代数幾何シンポジウム (1977 年 12 月 5 日~9 日) 会場は四所神社. 世話人: 永田 雅宜・丸山 正樹. 科研費総合研究 A(永田 雅宜). 参加者概数?

- 飯高 茂 (東大理): 同次 Lüroth 定理, そして代数曲面の対数的分類
- 杉江 徹 (阪大理), 宮西 正宜 (阪大理): 無限遠に 2 個の素点をもつ平面代数曲線について
- 向井 茂 (京大理): アーベル多様体上の semi-homogeneous vector bundle について
- 臼井 三平 (京大理): 局所 Torelli の問題について
- 斉藤 博 (名大理): 中間次元サイクルに伴う abelian variety
- 藤田 隆夫 (東大教養): 偏極多様体の分類と構造— Δ 種数の理論—
- 猪瀬 博司 (東大理): Bloch 予想のいくつかの例について
- 佐藤 栄一 (九大教養): On infinitely extendable vector bundles on G/P
- 水上 真澄 (東大理): 曲面の 0-サイクルについて
- 大沢 健夫 (京大数理研): 弱 1 完備多様体について
- 石田 正典 (東北大理): Semigroup ring の quotient ring
- 関口 力 (中央大理工): On the cubics defining abelian varieties
- 広中 平祐 (京大数理研): Fundamental problems on Douady space
- 対馬 龍司 (学習院大理): Hirzebruch の比例原理について

1978 年度代数幾何シンポジウム (1978 年 12 月 4 日~8 日) 会場は本館 2 階大広間 (?) 参加者概数?, 世話人: 永田 雅宜・丸山 正樹. 科研費?

- 加藤 芳文 (名大工): Abel's theorem and webs—Griffiths の最近の仕事
- 上野 健爾 (京大理): Minkowski 空間の複素化と Maxwell の方程式
- 寺西 鎮男 (名大理): Fricke path について
- 前原 和寿 (東京工芸大工): Severi の定理の一般化
- 吉原 久夫 (東京外大日本語学校): 平面有理曲線のいくつかの問題について
- 倉本 義之 (東大理): 対称型式とその応用 (酒井による cotangent dimension の理論)
- 上田 哲生 (京大理): 位相的自明な法バンドルをもつコンパクトな複素曲線の近傍について
- 藤田 隆夫 (東大教養): Ample divisor としての Grassmann 多様体
- 村瀬 元彦 (京大数理研): Yang-Mills 方程式の解の空間について
- 栗原 章 (日本女大): p -adic unit ball について
- 塩田 徹治 (東大理): フェルマー多様体に関するホッジ予想について
- 丸山 正樹 (京大理): Semi-stable sheaves の有界性について

1978 整数論シンポジウム (1978 年 12 月)

- 吉田 敬之 (京大理): Siegel's modular forms and the arithmetic of quadratic forms
- 浅井 哲也 (愛媛大教養)・谷川 好男 (名大理): 関数等式と保型形式
- 竹内 喜佐雄 (埼玉大理): Arithmetic Fuchsian groups with signature $(1; \ell)$
- 高木 利一 (東大理): $SL(2)$ に対する重複度一定理
- 鈴木 利明: Weil 型表現と保型形式
- 新谷 卓郎 (東大理): 三次ユニタリ群上の保型形式について
- 佐藤 文広 (立教大理): 不定値二次形式の Selberg ゼータ函数
- 織田 孝幸 (北大理): 楕円モジュラー形式と形式群
- 土井 公二 (北大理)・肥田 晴三 (北大理): On a congruence property of cusp forms and the special values of their Dirichlet series
- 佐武一郎 (カリフォルニア大): Riemann pairs の極大集合とその応用
- 荒川 恒男 (立教大理): Siegel 保型形式と対応する Dirichlet 級数
- 黒川 信重 (東工大理): Euler 積の memomorphy (elliptic modular case)
- 斎藤 裕 (京大教養): Trace formula of certain Hecke operators for $\Gamma_0(p^\nu)$
- 太田 雅己 (京大理): 保型形式に対応する ℓ 進表現

新・代数セミナー (1979 年 7 月 24 日 ~ 26 日) 従来の「ホモロジー代数セミナー」を発展的解消。大学院生 10 名を含む 59 名が参加。

- 宮西 正宜・杉江 徹 (阪大理): Zariski's prolem. Approach to its solutions, and applications
- 藤田 隆夫 (東大教養): Zariski の問題について
- 上林 達治 (Northern Illinois Univ.): 標数 p の Zariski 問題について
- 浅沼 照雄 (富山大教育): Normally polynomial について
- 大竹 公一郎 (筑波大): Equivalence between colocalization and localization in abelian categories
- 神崎 熙夫 (大阪女子大): On the category of commutative algebras split by a faithfully flat extension
- 阿部 英一 (筑波大): Chevalley-Demazure 群スキームに付随する K 関手について
- 森田 純 (筑波大): $K[T, T^{-1}]$ 上の Chevalley 群について
- 福永 誠 (筑波大): ユニタリ K_2 関手について
- 竹内 光弘 (筑波大数学系): U , Pic, Br にまつわる長完全列
- 光 道隆 (慶応大): $M_2(\Delta)$ に入る単純群について
- 西田 憲司 (北見工大): 一意分解整域上の極大四元数整環
- 後藤 四郎 (日大文理): Buchsbaum 局所環の存在定理について
- 永田 雅宜 (京大理): Amalgamated product の commutative subgroups
- 松村 英之 (名大理): Oberwolfach symposium: Kommutative Algebra und Algebraische Geometrie (May 13-19, 1979) の報告

1979 年度代数幾何シンポジウム (1979 年 11 月 26 日 ~ 30 日) 会場はつたや本館 2 階大広間. 参加者約 50 名. 世話人: 永田 雅宜・丸山 正樹. 科研費?

- 桂 利行 (東北大理): 標数 p の単有理楕円曲面について
- 向井 茂 (名大理): 小平の消滅定理と Yau の不等式の正標数における反例について
- 満淵 俊樹 (阪大教養): Equivariant embeddings
- 対馬 龍司 (学習院大理): 3 次の Siegel 尖点型式の空間の次元公式
- 佐々木 隆二 (日大理工): Kummer の多様体の定義方程式について
- 関口 力 (中央大理工): The coincidence of fields of moduli for non-hyperelliptic curves and for their Jacobian varieties
- 足利 正 (宮城工専): $1 \leq \kappa(V) \leq \dim V - 1$ を満たす代数多様体の変形
- 上野 健爾 (京大理): 代数曲面の退化について
- 佐藤 栄一 (九大教養): 射影空間上の uniform ベクトル束について
- 梅村 浩 (名大理): クレモナ群について
- 宮西 正宜 (阪大理): Singularities of normal affine surfaces
- 日高 文夫 (早大理工), 渡辺 敬一 (都立大理): Normal Gorenstein surfaces with ample ω^{-1}
- 難波 誠 (東北大理): Isolated points of special subvarieties of Jacobian varieties
- ト部 東介 (京大数理研): Polar loci の次数の双対性
- 清水 敦 (筑波大数学系), 瀬山 敦 (筑波大数学系): Remarks on theta series
- 川又 雄二郎 (東大理): Abel 多様体の双有理的特徴づけ
- P. M. H. Wilson (ケンブリッジ大): Algebraic varieties of general type

1979 整数論シンポジウム (1979 年 12 月)

- 土方 弘明 (京大理): A solution of the basis problem for modular forms on $\Gamma_0(N)$
- 小島 久社 (東北大理): Siegel modular cusp forms of degree 2
- 黒川 信重 (東工大理): 次数 2 の Siegel modular forms 間の合同
- 露峰 茂明 (中央大理工): Theta 級数の変換公式による Siegel modular form の構成
- 松田 潔夫 (東大理): On the meromorphy of the Siegel cusp forms of degree 2 for $\Gamma_0(N)$
- 日名 龍夫 (東大理)・益本 洋 (東大理): $GS_p(2, \mathbb{Q}_p)$ と $GU_q(2, D_p)$ の表現について
- 橋本 喜一郎 (東大理): 一般化された Brandt 行列について
- 小関 道夫 (琉球大理): 3 次 Eisenstein 級数の Fourier 係数について
- 畑田 一幸 (東大理): Primitive form の period の比の有理性の新証明とその応用
- 柳井 裕道 (名大理): Elliptic cusp form に付随する abel 多様体の endomorphism について
- 中里 肇 (東工大理): A_5 型の Galois 表現について

- 弥永 健一 (東京商船大): Cusps of certain bounded domains and their imbeddings into Siegel spaces
- 村瀬 篤 (東大理): G_A における G_k の分布について
- 佐藤 文広 (立教大理): 概均質ベクトル空間の多変数ゼータ函数
- 中田 久美子 (阪大理): \mathbb{Q} 上定義された elliptic curve の 2 進表現について
- 山本 芳彦 (阪大理): 2 次元 abel 多様体における佐藤予想について

1980 年度代数幾何シンポジウム (1980 年 7 月 7 日 ~ 11 日) 会場は晴嵐亭食堂. 参加者概数?, 世話人?, 科研費?

- 中井 喜和 (阪大理): 研究回顧
- 浅沼 照雄 (富山大教養): Cancellation problem
- 宮岡 洋一 (都立大理): 指数正の代数曲面について
- 酒井 文雄 (埼玉大理): Rational maps defined by multiple of $K + D$ on algebraic surfaces
- 中村 郁 (北大教養): Duality of cusp singularities
- 森 重文 (名大理): The cone of effective 1-cycles
- 森 重文 (名大理): Threefolds whose canonical bundles are not numerically effective
- 川又 雄二郎 (東大理): 小平次元の加法性—base が curve の場合—
- 浪川 幸彦 (名大理): $K3$ 曲面の周期の逆問題と Kähler 性
- 満淵 俊樹 (阪大教養): On ruled 3-folds
- 宮西 正宜 (阪大理): Regular subrings of a polynomial ring

第 3 回代数セミナー (1980 年 12 月 2 日 ~ 5 日) 科研費総合研究 A (中井 喜和). 本研究会は, 最初「ホモロジー代数セミナー」で出発したが, 暫くとぎれていたのを, 若い人達の尽力により「新代数セミナー」と改名して 1978 年に再出発した. 新しい気持で始めるとの意味も込めて命名されたが, 「新代数」と熟して理解されがちなので, 今回からは新を落すことにした. 再出発より通算 3 回なので第 3 回代数セミナーと題した. 12 月 2 日から 5 日まで城崎で開かれた第 3 回代数セミナーと, 続いて京都大学で 12 月 20, 21 日に開かれた研究集会の講演要旨を収録.

- 梅村 浩 (名大理): 3 変数 Cremona 群に含まれる連結代数群について
- 河野 明 (京大理): 有限体上の代数的 K 理論と Adams 予想
- 河内 明夫 (阪市大理): 3-manifold の fundamental group
- 宮田 武彦 (阪市大理): Metabelian groups の group rings について
- 田原 賢一 (愛知教育大): 群の半直積の添加イデアル
- 古川 徹 (岡山大大理): 群環の isomorphism invariants
- 中島 晴久 (慶応大工): 超曲面となるような有限群の不変部分環について
- 横川 賢二 (奈良女子大理): Hopf Galois 拡大と Harrison cohomology について
- 小松 弘明 (岡山大大理): $O_n(\sigma, \tau)$ -derivations

- 鈴木 敏 (京大教養): ある種の微分とその体論への応用
- 永田 雅宜 (京大理): 可換環についてのある型の問題
- 平野 康之 (広大理): On s -unital rings with commuting powers
- 大川 哲介 (広大理): Commutator calculus と多様体論
- 徳山 豪 (東大理): 古典 Weyl 群の McKay graph について
- 田中 洋平 (名大理): 有限鏡映群の多項式表現について
- 小池 和彦 (東大理): Weight の重複度関数と分割関数の間の関係について
- 成瀬 弘 (東大理): W -graph と Robinson-Schensted の対応
- 金信 泰造 (神戸大理): 2-knot の group について

第 4 回代数セミナー (1981 年 11 月 10 日 ~ 14 日) 参加者約 50 名. 科研費総合研究 A(中井 喜和)

- 土方 弘明 (京大理): Artin-Tannaka の問題をめぐって
- 森田 康夫 (東北大理): p -adic L -function と K -theory
- 河野 明 (京大理): 代数的 K 理論入門
- 島田 信夫 (京大数理研): K_n における symbols について
- 阿部 英一 (筑波大数学): Chevalley 群と K 関手
- 隅広 秀康 (広大理): Torsion in the Chow groups
- 松本 幸夫 (東大理): Singular Hermitian K -theory
- 河内 明夫 (阪市大理): アーベル群上の 2 次形式
- 田坂 隆士 (東大教養): コードと 2 次形式
- 入江 幸右衛門 (阪市大理): 対称群, 表現環, 位相幾何学
- 平嶋 康昌 (阪市大理): 群のホモトピー論について
- 森田 純 (筑波大数学): Kac-Moody Lie 環とそれに付随する群
- 村上 順 (東大理): ある種の有限生成群の位数
- 宇澤 達 (東大理): 有限 Coxeter 群とその部分群の束による特徴づけ
- 西田 吾郎 (京大理): 同変代数的 K 理論の定義
- 加藤 和也 (東大理): 代数的 K 理論と類体論

1981 年度代数幾何シンポジウム (1981 年 11 月 30 日 ~ 12 月 4 日) 会場は晴嵐亭食堂, 約 50 名参加. 科研費総合研究 A(中井 喜和), 世話人は宮西 正宜 (阪大理).

- 松阪 輝久 (Brandeis Univ.): Riemann-Roch inequality for ample divisors
- 藤木 明 (京大教養): Coarse moduli space for polarized manifolds
- 藤田 隆夫 (東大教養): 正標数の体上の del Pezzo 多様体
- 榎 一郎 (上智大理工): 有理曲線の輪を含む VII_0 -曲面について
- Miles Reid (Warwick Univ.): Singular del Pezzo surfaces
- 露峰 茂明 (中央大理工): 3 次の Siegel modular form について
- 小野田 信春 (阪大理): Affine 環の部分環について
- 宮岡 洋一 (都立大理): $(2, 1)$ -ファイバー空間に対する Hodge 構造の変動について
- 桂 利行 (横浜市大文理): 標数 2 の Enriques 曲面について
- 斉藤 博 (名大理): Cubic equivalence と cohomology
- 裕 文夫 (東大理): Algebraic cycles on abelian varieties with many real endomorphisms
- Herbert Kurke (Humboldt Univ.): Examples of false ruled surfaces
- 飯高 茂 (東大理): 極小超曲面と Cremona 変換
- 角田 秀一郎 (阪大理): Degeneration of minimal surfaces with non-negative Kodaira dimensions
- (付録) A Riemann-Roch type inequality for ample divisors (松阪輝久教授の阪大・京大における連続講義), 満洲俊樹 (阪大教養)・角田秀一郎 (阪大理) 記

「無限群の表現とその応用」シンポジウム (1982 年 2 月 16 日 ~ 19 日) 約 30 名が参加. 会場は晴嵐亭食堂

- 丸本 嘉彦 (佐賀大教育): 結び目理論—Alexander 不変量を中心として
- 金信 泰造 (神戸大): 2-bridge line 群の Alexander 多項式
- 浅野 孝平 (関学大理): 高次元 ribbon 結び目の基本群
- 小林 一章 (北大教養)・河野 正晴 (北大理): 3 次元多様体の基本群について
- 鈴木 晋一 (神戸大理): Elementary ideals of linear graphs in S^3
- 河内 明夫 (阪市大理): 3 次元多様体の基本群と Alexander 加群
- 高橋 元男 (筑波大数学系): 2 橋結び目の結び目群の表現について
- Richardd Hartley (Univ. of Melbourne): Identifying amphicheiral knots
- 宮田 武彦 (阪市大理): Polycyclic groups 入門
- 田原 賢一 (愛知教育大): 群と群環の関連性
- 西川 耿・大林忠夫 (信州大教養): 有限群の関係加群
- 関口 勝右 (国士館大): Discrete groups の rank と character について (Bass の仕事の紹介)
- 中島 晴久 (都立大理): 整数表現型の群について
- 新屋 和也 (阪大理): Dimension subgroups に関する Sjogren の仕事
- 古川 徹 (岡山大大理): Fox subgroups について

Atiyah-Singer 理論とその応用 (1982 年 3 月 16 日 ~ 20 日) 参加者は 40 名弱

第 5 回代数 세미나 (1982 年 8 月 2 日 ~ 11 日) 科研費総合研究 A(永田雅宜). 参加者約 40 名. プログラム作成は前半は塩田, 後半は堀田.

- 島川 和久 (京大数理研): 高次代数的 K 理論入門
- 河野 明 (京大理): Etale homotopy theory
- 西田 吾郎 (京大理): Heke functors and the equivariant Dold-Thom theorem
- 中村 得之 (東大教養): 群のコホモロジーについて
- 柳田 伸顕 (武蔵工大): 素体上の一般線型群の cohomology 環
- 諏訪 紀幸 (東大理): de Rham-Witt complex とその曲面論への応用
- 清水 勇二 (東大理): S. Bloch “Lectures on algebraic cycles” からの紹介
- 斉藤 博 (名大理): 第一種積分, 第二種積分そして cubic equivalence
- 宮西 正宜 (阪大理): Recent topics on the Brauer groups
- 斎藤 秀司 (東大理): 高次元不分岐類体論
- 太田 雅己 (京大理): 保型形式と ℓ 進表現
- 島田 信夫 (京大数理研): 前回報告の訂正と補足
- 桂 利行 (横浜市大文理): Derived category と Verdier duality
- 谷崎 俊之・堀田 良之 (東北大理): Intersection cohomology と holonomic system
- 谷崎 俊之 (東北大理): 複素半単純 Lie 環の表現論と \mathcal{D} 加群の理論
- 加藤 信一 (東大)・堀田 良之 (東北大理): Springer 表現とその周辺
- 堀田 良之 (東北大理): The Weyl group as monodromies and nilpotent orbits—after M. Kashiwara
- 浅井 照明 (奈良教育大): Deligne-Lusztig 多様体の zeta 関数について

1982 年度代数幾何シンポジウム (1982 年 11 月 15 日 ~ 19 日) 会場は晴嵐亭食堂. 世話人? 科研費総合研究 A(永田 雅宜). 参加者概数?,

- 寺杣 友秀 (東大理): Complete intersections with intermediate Picard number 1 defined over a number field
- 青木 昇 (東大理): Fermat 曲面の Picard 数
- 西口 健二 (阪大理): 曲面の退化について
- 斎藤 政彦 (京大理): 楕円曲面に対する局所トレリの定理
- 辻 元 (都立大理): Deformations of \mathbb{P}^n
- 小田 忠雄 (東北大理): 高階の広中部分群スキームと特異点解消
- Robin Hartshorne (Univ. of California, 京大数理研): 射影代数曲線の種数

- 隅広 秀康 (広大理): Construction of algebraic vector bundles of rank 2 on non-singular algebraic varieties of arbitrary dimensions
- 加藤 昌英 (上智大理工): On compact complex 3-folds with lines
- 満淵 俊樹 (阪大教養): Asymptotic Hodge structures
- 石田 正典 (東北大理): 四つの単項式の和で定義された曲面について
- 酒井 文雄 (埼玉大理): Two theorems on anticanonical models of rational surfaces
- 対馬 龍司 (学習院大理): $Sp(2, \mathbb{Z})$ に関する generalized automorphic form の空間の次元公式
- 小野田 信春 (阪大理): Subrings of finitely generated rings over a pseudo-geometric ring
- 卜部 東介 (都立大理): corank 2 の 5 重孤立特異点の分類と標準型
- 関口 力 (中央大理工): Wild ramification of moduli spaces for curves or for abelian varieties

「低次元多様体の幾何と代数」研究集会 (1983 年 2 月 17 日 ~ 19 日) 会場はつたや晴嵐亭. 参加者 33 名. 科研費総合研究 B(島田 信夫)

- 松本 幸夫 (東大理): Freedman による 4 次元 Poincaré 予想の解決
- 小島 定吉 (都立大理): Thurston の怪物定理
- 石田 正典 (東北大理): Mumford の fake projective plane
- 満淵 俊樹 (阪大教養): Hodge 構造 (Gauss-Manin 接続) の一般化
- 加藤 十吉 (九大理): 軌道体の一意化について
- 伊藤 光弘 (筑波大数学): Yang-Mills 場の幾何学—Donaldson の定理—
- 松本 堯生 (広大理): Donaldson の定理について
- 河内 明夫 (阪市大理): 周期 2 の自己同型を持つ可換半群の商群と結び目の 2 重コボルディズムの理論
- 作間 誠 (阪市大理): Hecke invariants of knot groups
- Adrian Pizer (阪市大理): Matrices over group rings which are Alexander matrices

1983 シンポジウム「代数幾何学に 응용を見込んだトポロジー」(1983 年 8 月 8 日 ~ 12 日) 30 名が参加. 序文

本研究会の企画, 運営に重要な役割を果たされた大阪市立大学教授 宮田武彦氏が, 1983 年 11 月 10 日不慮の事故により 44 才の若さで突然この世を去られました. 数学をこよなく愛し, 広い視野から ‘よい’ 数学の育成に心血を注がれたこの類まれな逸材との別離は, 誠に忍び難く断腸の思いがつのるばかりです.

同氏は, 近年, 本研究会に限らず数多くの研究会の組織, 運営に参加され, 中心的役割をされておりました. 数学の進歩はその研究分野の専門化, 細分化をもたらし, それに伴って多くの弊害を生じていますが, これを深く憂慮し, 既成の専門分野に係りなく ‘よい’ 数学を選び出し, それを研究会の討論の主題にするという至難な仕事を次々と精力的に実行されました.

近年, 城崎は, そこに集う研究者にとって, 少数精鋭による厳しい研鑽の場であるとともに, 数学をめぐる談論風発の憩いの場ともなっておりました. これも, 数学および人生全般に渡っての, 広く豊かな識見を備えた同氏の存在があつてのものでした.

突然の御他界は、このような状況を根底から揺り動かすものであり、痛惜この上もないことです。

ここに、謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り致します。

1983年11月30日

E.A. 生記

- 河野 俊丈 (名大理): 基本群に関する Zariski の仕事とその周辺
- 作間 誠 (阪市大理): '83年までの古典的 knot theory
- 山本 慎 (早大理工): Algebraic knot について
- 加藤 十吉 (九大理): $\mathbb{C}P^2$ の直線族にそった分岐被覆の構成
- 岡 睦雄 (東工大理): ヤコビアン問題に関する境界障害
- 坂本 幸一 (津田塾大): Vanishing cycle と intersection diagram
- 中西 康剛 (神戸大理): Unknotting number について
- 小林 亮一 (東北大理): A remark on the Ricci curvature of algebraic surfaces of general type
- 岩瀬 順一 (東大理): Twin singular fiber のみをもつ good torus fibration

1983年度代数幾何シンポジウム (1983年11月28日~12月2日) 会場は晴嵐亭食堂. 世話人: 永田 雅宜. 科研費総合研究 A(永田 雅宜). 参加者概数?

- はじめに—永田雅宜 (京大理): 宮田武彦君と城の崎シンポジウム
- 森 重文 (名大理): On 3-dimensional terminal singularities
- 上野 健爾 (京大理), 桂 利行 (横浜市大文理): Elliptic surfaces in characteristic p
- 加藤 昌英 (上智大理工): Every $K3$ surface is Kähler
- 安藤 哲哉 (東大理): 高次元の extremal ray について
- 佐藤 栄一 (九大教養): Varieties which have two projective bundle structures
- 川又 雄二郎 (東大理): 高次元代数多様体の contraction と cone theorem
- 板東 重稔 (東北大理): On three dimensional compact Kähler manifolds of nonnegative bisectional curvature
- 碓 文夫 (東京電機大理工): Hilbert modular 曲面の巾についての Hodge 予想
- 宮岡 洋一 (都立大理): 代数曲面上の商特異点の数について
- 藤木 明 (京大教養): Kähler 多様体の Chow variety の Kähler 性
- Robin Hartshorne (Univ. of California, 京大数理研): \mathcal{M}_g ($g = 11, 12, 13$) の unirationality について
- 角田 秀一郎 (阪大理): 極小モデルと退化
- 向井 茂 (名大理): 高次元 Fano 多様体と等質空間について
- 前原 和寿 (東京工芸大): 函数体上の一般 Mordell 予想について

「志村多様体と代数幾何」(1983年12月19日~23日) 会場は晴嵐亭食堂. 世話人: 上野 健爾・太田 雅己・梅村 浩.

- 太田 雅己 (東海大理): 志村多様体入門
- 佐武 一郎 (東北大理): 数論的多様体について
- 斉藤 博 (名大理): 淡中圏入門
- 吉田 敬之 (京大理): Mumford-Tate 群とその abel 多様体への応用
- 織田 孝幸 (新潟大理): 離散系列の表現と保型形式に付随する Hodge 構造
- 上野 健爾 (京大理): Geometry of Siegel modular varieties
- 桂 利行 (横浜市大文理): Families of supersingular abelian surfaces
- 斎藤 秀司 (東大理): 有限体上の scheme の類体論とその応用 (L 関数の函数等式及び conductor の理論に関する予想)
- 寺杣 友秀: Whittaker function に付随する constructible sheaf について

1984年度代数幾何シンポジウム (1984年10月29日~11月2日) 会場は晴嵐亭食堂. 参加者概数? 世話人? 科研費?

- 宮西 正宜 (阪大理): Zariski problem について
- 隅広 秀康 (広大理): Elementary transformations of algebraic vector bundles
- 小田 忠雄 (東北大理): Additive forms whose initial forms are additive
- 関口 力 (中央大理工): On the deformations of Witt groups to tori
- 上林 達治 (東京電機大理工): Nori's construction of étale coverings in positive characteristic
- 角田 秀一郎 (阪大理): 代数多様体上のモンジュ・アンペル方程式
- 浪川 幸彦 (名大理): Dimension formula of cusp forms
- 森 重文 (名大理), 向井 茂 (名大理): Classification of Fano 3-folds
- 渡辺 敬一 (名工大): The classification of graded ASL of dimension 2
- 吉田 敬之 (京大理): Weil 表現と Hecke 作用素
- 上野 健爾 (京大理), 桂 利行 (横浜市大): On multiple fibres of type \mathbb{G}_a
- 宮西 正宜 (阪大理): Normal affine subalgebras of a polynomial ring
- 加藤 和也 (東大理): p 進 étale cohomology の双対性
- 丸山 正樹 (京大理): The defining equation of a plane algebraic curve

報告集の代わりに, 宮田武彦氏追悼の論文集刊行:

Algebraic and Topological Theories—to the Memory of Dr. Takehiko MIYATA (M. Nagata, ed.), (紀伊国屋書店, 1988)

- Takehiko Miyata: Torsion parts of permutation class groups
- Takehiko Miyata and Shizuo Endo: The Swan subgroup of the class group of a finite group
- Hisashi Morikawa: On differential algebras of theta functions
- Masayoshi Miyanishi: Normal affine subalgebras of a polynomial ring
- Akio Kawauchi: The signature invariants of infinite cyclic coverings of closed odd dimensional manifolds
- Tadao Oda: Additive forms having additive initial forms
- Nobuaki Yagita: The cohomology $H^2(SL_2(\mathbb{F}_4), \mathbb{F}_4[x_1, x_2])$
- Jun Morita: Conjugate classes of three dimensional simple Lie subalgebras of the affine Lie algebra $A_l^{(1)}$
- Kazuya Kato: Duality theories for the p -primary étale cohomology, I
- Takao Fujita: Projective varieties of Δ -genus one
- Makoto Sakuma: On strongly invertible knots
- Hiroyuki Yoshida: The action of Hecke operators on theta series
- Teruaki Asai: On the twisting operators on the finite classical groups
- T. Sekiguchi and F. Oort: On the deformations of Witt groups to tori
- Michitaka Hikari: On Schur algebras over \mathbb{Q}
- Hideyasu Sumihiro: Elementary transformations of algebraic vector bundles
- Akira Kono: On the cohomology of exceptional Lie groups
- Michishige Tezuka: A note on the mod p cohomology of the general linear groups over a finite field
- Takeshi Tokuyama: On a relation between the representations of a general linear group and a symplectic group
- Shuichiro Tsunoda: Monge-Ampère equations on an algebraic variety with positive characteristic
- Masa-Nori Ishida: The dualizing complexes of normal isolated du Bois singularities
- Goro Nishida: Stable homotopy type of classifying spaces of finite groups
- Toshiyuki Katsura and Kenji Ueno: Multiple singular fibres of type \mathbb{G}_a of elliptic surfaces in characteristic p
- Masaki Maruyama: The equations of plane curves and the moduli spaces of vector bundles on \mathbb{P}^2
- Hiroshi Umemura: Algebro-geometric problems arising from Painlevé's works
- Shigefumi Mori and Shigeru Mukai: Classification of Fano 3-folds with $B_2 \geq 2$, I

- Susumu Ariki, Jun'ichi Matsuzawa and Itaru Terada: Representations of Weyl groups on zero weight spaces of \mathfrak{g} -modules
- Tohru Uzawa: On equivariant completions of algebraic symmetric spaces
- Yoshikazu Nakai and Yasunori Ishibashi: Extensions of high order derivations
- Tomoyuki Yoshida: Idempotents and transfer theorems of Burnside rings, character rings and span rings
- Takao Matumoto: On diffeomorphisms of $K3$ surfaces
- Kei-ichi Watanabe: Study of algebras with straightening laws of dimension 2
- T. Kambayashi: Nori's construction of Galois coverings in positive characteristics
- Yukihiro Namikawa: On dimension formula of cusp forms

1985 年度代数幾何シンポジウム (1985 年 11 月 25 日 ~ 29 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館会議室. 世話人: 宮西 正宜. 科研費総合研究 A(西 三重雄). 参加者概数?

- 浪川 幸彦 (名大理): Finiteness of numbers of curves on a surface
- 金銅 誠之 (名大理): 有限自己同型群をもつエンリケス曲面の分類
- 桂 利行 (横浜市大): 一般化されたクンマー曲面とその単有理性
- 梅津 裕美子 (都立大理): 5 次曲面の不正則数について
- 石井 志保子 (早大理工): 孤立特異点とその変形 (δ_m の上半連続性)
- 尾形 庄悦 (東北大大理): 土橋カスプ特異点の無限小変形
- 酒井 文雄 (埼玉大理): 正規曲面の分類
- R. V. Gurjar (Tata Inst.), 宮西 正宜 (阪大理): Quasi-projective surfaces with finite π_1 at infinity
- 中山 昇 (東大理): On Weierstrass models
- 斎藤 政彦 (京大理): クレモナ変換と $K3$ 曲面の周期写像の次数について
- 中村 郁 (北大教養): Dual graphs of curves on surfaces of class VII_0
- 斉藤 博 (名大理): Chow 群の filtration について
- 森脇 淳 (京大理): Torsion-freeness of higher direct images of canonical bundles
- 川又 雄二郎 (東大理): Crepant blowing-ups of canonical singularities and its application to degenerations of surfaces

「トポロジーと代数幾何学」(1985 年 12 月 2 日 ~ 6 日) 約 30 名が参加. 会場は晴嵐亭食堂

- 難波 誠 (東北大大理): 複素多様体のガロア分岐被覆
- 加藤 十吉 (九大大理): 複素射影平面の直線族に沿った Kummer 分岐被覆
- 上野 健爾 (京大理): 楕円曲面の Galois 分岐被覆
- 河野 俊丈 (名大理): 組みひも群の線形表現と一意化問題

- 河野 俊丈 (名大理)・織田 孝幸 (新潟大理): 代数曲線の純組みひも群の降中心列
- 村上 順 (阪大理): Link の不変量と braid 群の線形表現
- 有木 進 (東大理): Zero-weight 表現について
- 松沢 淳一 (東大理): 古典型リー群の generalized exponents
- 小池 和彦 (青山学院大理工)・寺田 至 (東大理): SO と Sp の表現の間の双対性と GL から SO , GL から Sp への表現の分岐則
- 上 正明 (東大理): 楕円曲面の微分同相類について
- 森田 茂之 (東大教養): 代数曲線族のトポロジー
- 板東 重稔 (東北大大理): Einstein-Kähler metric の一意性
- 森脇 淳 (京大理): Several properties of Zariski decomposition
- 藤本 圭男 (京大理): 一般化された対数変換について
- 荒木 捷朗 (阪市大理): Whitehead 群, 同変 Whitehead 群, G -expansion 圏

1986 年度代数幾何シンポジウム (1986 年 11 月 10 日 ~ 14 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館会議室 (?).
世話人: 上野 健爾・丸山 正樹. 参加者概数?, 科研費?

- 隅広 秀康 (広大理): Elementary transformations of algebraic vector bundles
- 丸山 正樹 (京大理): On compactifications of the moduli spaces of algebraic vector bundles
- 藤木 明 (京大教養): Kähler 多様体のモジュライ空間の Kähler 性について
- 佐藤 栄一 (九大教養): A variety whose hyperplane section is a \mathbb{P}^n -bundle
- 上野 健爾 (京大理): Arakelov の Green 函数について
- 石田 正典 (東北大大理): トーリック因子の算術種数とゼータ零値
- 諏訪 紀幸 (東大理): p -adic Abel-Jacobi map について
- 向井 茂 (名大理): Fano 多様体, $K3$ 曲面と曲線論
- 斎藤 政彦 (滋賀大教育): Generic Torelli theorem for hypersurfaces in compact Hermitian symmetric space
- 臼井 三平 (高知大理): 一般型曲面の Torelli 問題
- 藤本 圭男 (京大理): Pluricanonical mappings of elliptic fiber spaces
- 桂 利行 (横浜市大): 単有理楕円曲面の種々の例について
- 成木 勇夫 (京大数理研): 一般化されたマルコフの不定方程式と楕円曲面における特異ファイバーの合成
- 斎藤 恭司 (京大数理研): elliptic fibration をもつ surface の family
- 中村 郁 (北大教養): 2 次超曲面 Q^3 と位相同型な 3 次元複素多様体
- 宮西 正宜 (阪大理): Topologically contractible algebraic surfaces

報告集の代りに, 永田雅宜教授還暦記念論文集刊行:

Algebraic Geometry and Commutative Algebra in Honor of Masayoshi NAGATA, vols. I and II (紀伊国屋書店, 1988 年)

- Shreeram S. Abhyankar: Determinantal loci and enumerative combinatorics of Young tableaux
- Yoichi Aoyama and Shiro Goto: A conjecture of Sharp—The case of local rings with $\dim \text{nonCM} \leq 1$ or $\dim \leq 5$
- Michael Artin and Christel Rotthaus: A structure theorem for power series rings
- Wolf Barth and Ross Moore: On rational plane sextics with six tritangents
- Shizuo Endo: On rings of invariants of finite linear groups
- John Fogarty: Invariant differentials
- Takao Fujita: Classification of polarized manifolds of sectional genus two
- Rajendra V. Gurjar and Masayoshi Miyanishi: Affine surfaces with $\bar{\kappa} \leq 1$
- Hiroaki Hijikata: On the convolution algebra of distributions on totally disconnected locally compact groups
- Masa-Nori Ishida: The local cohomology groups of an affine semigroup ring
- Christian U. Jensen and Noriko Yui: Quaternion extensions
- Toshiyuki Katsura: On the discriminants of the intersection form on Néron-Severi groups
- Joseph Lipman: On complete ideals in regular local rings
- Masaki Maruyama: On a compactification of a moduli space of stable vector bundles on rational surfaces
- Hideyuki Matsumura: On the dimension of formal fibres of a local ring
- Tzuong-Tsieng Moh: On the classification problem of embedded lines in characteristic p
- N. Mohan Kumar, M. Pavaman Murthy and Amit Roy: A cancellation theorem for projective modules over finitely generated rings
- Atsushi Moriwaki: Semi-ampleness of the numerically effective part of Zariski decomposition, II
- David R. Morrison: On the moduli of Todorov surfaces
- Shigeru Mukai: Curves, $K3$ surfaces and Fano 3-folds of genus ≤ 10
- Iku Nakamura: Threefolds homeomorphic to a hyperquadric in \mathbb{P}^4
- Noboru Nakayama: On Weierstrass models
- Kenji Nishiguchi: Canonical bundles of analytic surfaces of class VII_0
- Jun-ichi Nishimura and Toshio Nishimura: Ideal-adic completions of Noetherian rings, II
- Frans Oort: Endomorphism algebras of abelian varieties
- Kapil Paranjape and S. Ramanan, On the canonical ring of a curve
- Kyoji Saito: Algebraic surfaces for regular systems of weights (with an appendix by Isao Naruki)

- Masa-Hiko Saito: Generic Torelli theorem for hypersurfaces in compact irreducible Hermitian symmetric spaces
- Eiichi Sato: A variety which contains a \mathbb{P}^1 -fiber space as an ample divisor
- Tsutomu Sekiguchi: How coarse the coarse moduli spaces for curves are!
- Hideyasu Sumihiro: Elementary transformations of algebraic vector bundles, II
- Kenji Ueno: Discriminants of curves of genus 2 and arithmetic surfaces
- Hiroshi Umemura: On the irreducibility of the first differential equation of Painlevé
- Kei-ichi Watanabe: Study of F -purity in dimension two
- Hisao Yoshihara: A note on the existence of some curves

1987 年度代数幾何シンポジウム (1987 年 11 月 23 日 ~ 27 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館 (会議室). 参加者 52 名 (つたやに 41 名宿泊). 世話人: 向井 茂・石田 正典. 科研費総合研究 A(永田 雅宜)

- 寺杣 友秀 (東大理): Complete intersection に関する generic Torelli について
- 今野 一宏 (東北大理): Variational Torelli problem of zero varieties of sections of vector bundles
- 前田 高士 (広大理): Another approach to the rationality of the moduli of hyperelliptic curves
- 角田 秀一郎 (阪大理): Monge-Amère 方程式
- 金銅 誠之 (東京電機大理工): Picard 群に自明に作用する $K3$ 曲面の自己同型について
- 張 徳祺 (阪大理): The classification of log del Pezzo surfaces and their universal coverings
- 竹内 聖彦 (名大理): 第一種 Fano 多様体の双有理写像について
- 安藤 哲哉 (千葉大教養): 3 次元多様体の中の孤立した \mathbb{P}^1 の法線束について
- 藤田 隆夫 (東大教養): On classification of polarized manifolds by sectional genus
- 斎藤 毅 (東大理): 曲線の導手, 判別式と数論的曲面の Noether 公式
- 加藤 和也 (東大理): 高次元の分岐理論 (ℓ -進層の Riemann-Roch, Serre の予想)
- M. Gros (Univ. Paris-Sud): Syntomic regulators
- 青木 昇 (立大理): 超曲面上の代数的サイクル
- 前田 博信 (学習院大理): フェルマ曲線の安定退化とその応用

1988 年度代数幾何シンポジウム (1989 年 1 月 16 日 ~ 20 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館 (この年以後は大ホール). 参加者 63 名. 世話人: 石田 正典. プログラム責任者: 桂 利行・角田 秀一郎. 科研費総合研究 A(永田 雅宜)

- 宮岡 洋一 (都立大理): 曲面の Chern 類の不等式と effective Mordell theorem
- 小木曾 啓示 (東大理): $\text{Km}(E \times F)$ ($\rho = 18$) に付随する Jacobian fibration について
- 辻 元 (都立大理): Compactification of Complete Kähler Manifolds
- 杉江 徹 (京大理): ホモロジー平面について

- 西口 健二 (阪大理): $K3$ 曲面の退化
- 斎藤 恭司 (京大数理研): Hopf algebra for Fuchsian groups
- 石井 志保子 (九大): 孤立特異点の三種類の多重種数
- 足利 正 (宮城工専), 今野 一宏 (東北大): $c_1^2 = 3p_g - 7$ を満たす一般型代数曲面
- 斎藤 政彦 (北大 (教養)): Classification of nonrigid family of $K3$ surfaces
- 浪川 幸彦 (名大理): 2次元場の量子論の最近の発展
- W. M. Oxbury (Oxford Univ., 京大理): Stable pairs and their spectral curves
- 徳永 浩雄 (高知大理): 代数曲面の3次被覆
- 諏訪 紀幸 (東京電機大工): discrete valuation ring の上の group scheme の拡大について
- 石田 正典 (東北大): Mumford の擬射影平面に関連した smoothing の問題

1989 年度代数幾何シンポジウム (1990 年 1 月 16 日 ~ 20 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 参加者 75 名 (つたや旅館と城崎大会議館に宿泊). 世話人: 宮西正宜. プログラム責任者: 向井 茂. 科研費総合研究 A(宮西 正宜)

- 塩田 徹治 (立教大理): Mordell-Weil lattices とその応用
- 小田 忠雄 (東北大): 単体的凸多面体と Lefschetz の強定理
- 宮西 正宜 (阪大理), 杉江 徹 (京大理): 商特異点を持つホモロジー平面について
- 丸山 正樹 (京大理): Limits of instantons
- 清水 勇二 (東北大): 種数と共形場理論
- 金銅 誠之 (東京電機大理工): 偏極 $K3$ 曲面のモジュライ空間の小平次元
- 古島 幹雄 (琉球大教育): \mathbb{C}^3 のコンパクト化
- 辻 元 (都立大理): Boundedness of the degree of Fano manifolds with $b_2 = 1$
- 橋本 光靖 (名大理), 蔵野 和彦 (都立大理): Resolution of determinantal ideals
- 小駒 哲司 (高知大理): General Néron desingularization
- 松村 英之 (名大理): 永田さんの環論における業績とその影響
- 永田 雅宜 (京大理): Two dimensional Jacobian conjecture
- 梅村 浩 (熊本大理): On the Lie-Drach-Vessiot theory
- 藤田 隆夫 (東工大理): Curve 上の Del Pezzo fibration について

1990 年度代数幾何シンポジウム (1990 年 11 月 19 日 ~ 23 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 世話人: 今野 一宏・遊佐 毅. 宿泊に「つちや」使用開始. 科研費総合研究 A(宮西 正宜). 参加者概数?

- P. M. H. Wilson (Univ. of Cambridge, 京大理): Kähler cones on Calabi-Yau threefolds
- 並河 良典 (上智大理工): Elliptic threefolds and non-Kähler 3-folds
- 中山 昇 (東大理): Elliptic fibrations over surfaces
- 海老原 円 (学習院大理): 有理曲面を含む代数多様体の単有理性について
- 島田 伊知郎 (東大理): On cylinder homomorphisms
- 横川 光司 (京大理): Moduli of parabolic stable sheaves
- 武田 好史 (奈良女大理): Fibrations with moving cuspidal singularities
- 藤原 一宏 (東大理): étale topology と log の哲学
- 桂 利行 (お茶の水女大理): Genus と KP 方程式
- 梅村 浩 (熊本大理): Abelian Garnier 系について
- 小田 忠雄 (東北大理): トーリック多様体の交叉コホモロジー
- 酒井 文雄 (埼玉大理): 平面曲線の非存在定理について
- 今野 一宏 (九大教養): On even algebraic surfaces of general type
- 飯高 茂 (学習院大理): 高次微分の応用
- 難波 誠 (阪大教養): A method for the construction of Pfaffian systems with finite monodromy

1991 年度代数幾何シンポジウム (1991 年 11 月 5 日 ~ 8 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 世話人: 角田 秀一郎・中山 昇. 科研費総合研究 A(宮西 正宜). 参加者概数?

- 隅広 秀康 (広大理): On the geometry of determinantal varieties associated to 2-bundles on \mathbb{P}^n
- 遊佐 毅 (高知大理): 射影多様体の射影空間への埋め込みの構造について
- 斎藤 毅 (東大理): Chern 類のある refinement とその L 関数への応用
- 野口 潤次郎 (東工大理): 双曲的多様体と幾何学的ディオファントス問題
- 佐竹 郁夫 (京大数理研): Flat coordinates for simple elliptic singularity and Jacobi form
- 清水 勇二 (東北大理): D -modules on the moduli spaces of curves associated with abelian CFT
- 小林 正典 (東工大理): Calabi-Yau 3-fold with a pencil of $K3$ -surfaces
- 斎藤 政彦 (京大理): Classification of non-rigid families of abelian varieties
- 大野 浩司 (東大理): 一般型代数曲面の pencil をもつ 3-fold について
- 浪川 幸彦 (名大理): 非アーベル的共形場に伴う代数幾何
- 伊藤 浩行 (東北大理): On the Mordell-Weil groups of quasi-elliptic surfaces
- 前田 英敏 (早大教育): Adjoint bundles of ample and spanned vector bundles on algebraic surfaces
- 石田 正典 (東北大理): カスプ特異点の双対性

- 森脇 淳 (京大理): Frobenius pull-back of a semistable vector bundle of rank 2 and its applications
- 向井 茂 (名大理): 曲線と Grassmann 多様体
- 城崎シンポジウムの記録

1992 年度代数幾何シンポジウム (1992 年 11 月 10 日 ~ 13 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 世話人: 齋藤 政彦. 科研費総合研究 A(丸山 正樹). 参加者概数?

- 加藤 和也 (東工大理): p 進 Hodge 理論とゼータの値
- V. V. Nikulin (Steklov Math. Inst., 京大理): On topological classification of real Enriques surfaces
- 榎 一郎 (阪大教養): 直線束に対する強 Lefschetz 型定理とその応用
- 吉岡 康太 (京大理): The Betti numbers of the moduli space of stable sheaves of rank 2 on \mathbb{P}^2
- 上野 健爾 (京大理): アーベル的共形場理論について (On abelian conformal field theory)
- 斎藤 毅 (東大数理): l 進コホモロジーの行列式表現と Jacobi 和, De Rham 判別式
- 武田 好史 (奈良女大理): 擬超楕円曲面について (On false hyperelliptic surfaces)
- De-Qi Zhang (National Univ. of Singapore) The fundamental group of the smooth part of a log del Pezzo surface
- 塩田 徹治 (立教大理): Mordell-Weil lattices for higher genus fibrations
- 諏訪 紀幸 (東京電機大工): Logarithmic Hodge-Witt sheaf に対する Gersten 予想について
- 斎藤 秀司 (東大数理): モチーフと Chow 群上の filtration
- 寺杣 友秀 (都立大理): 合流型超幾何関数と wild ramification
- 臼井 三平 (阪大教養): A numerical criterion for admissibility of semisimple elements
- 小林 亮一 (名大理): Rigidity theorems on spheres and complex projective spaces
- 中山 昇 (東大数理): On elliptic threefolds

1993 年度代数幾何シンポジウム (1993 年 11 月 8 日 ~ 12 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 参加者約 90 名, 世話人: 清水 勇二 (京大理), 科研費: 総合研究 A(丸山 正樹)

- 大野 浩司 (阪大理): Toward classification of the singular fibres of minimal degenerations of type I surfaces with $\kappa = 0$
- 福間 慶明 (東工大理): 偏極多様体の断面種数と不正則数について
- 臼井 三平 (阪大教養): Complex structures on partial compactifications of classifying spaces D/Γ of Hodge structures
- Gregory K. Sankaran (Cambridge Univ.): Recent results on moduli of abelian surfaces
- 中川 泰宏 (東北大理): 対称トーリック Fano 多様体上の Einstein-Kähler 計量について
- Harm Voskuil (東北大理): p -adic symmetric spaces: The unitary group acting on the projective plane
- 栗原 章 (日本女子大理): On p -adic Poincaré series and equations defining Shimura curves

- Igor Dolgachev (Univ. of Michigan, Ann Arbor): Variation of geometric invariant theory quotients
- 小森 洋平 (京大数理研): Semi-algebraic description of Teichmüller space
- 寺杣 友秀 (都立大理): A trial of an arithmetic construction of rank 2 reflexive sheaves (笹倉氏の仕事の紹介)
- 藤原 一宏 (東大数理): Rigid geometry and its applications
- 栗原 将人 (都立大理): 谷山・志村予想 (Fermat 予想) に関する Wiles の仕事の概略について
- 後藤 龍司 (阪大理): On elliptic fibrations and hyperkähler structures
- 中村 郁 (北大理): On Moishezon threefolds homeomorphic to a cubic hypersurface in \mathbb{P}^4
- 山田 泰彦 (高工ネ研): The mirror symmetry—a historical introduction
- 大栗 博司 (京大数理研): Quantization of Kodaira-Spencer theory and its mirror partner (講演のみ)
- 江口 徹 (Univ. of Tokyo) Recent results on the Calabi-Yau compactification of string theory (講演のみ)
- 宮岡 洋一 (京大数理研): Bounding the curves of given genus on a surface of general type (講演のみ)

重点領域研究 231 「無限可積分系」城崎ワークショップ

★「(1992年6月15日～23日)」 城崎大会議館, (レクチャーノート No. 4)

- 江口 徹 (東大理) 述, 白石 潤一 (東大理)・杉山 勝之 (東大理) 記: $N = 2$ 超共形場の理論の可積分変形, \hbar フュージョン, 熱力学的ベーテ仮説等の最近の話題

★「無限自由度の可積分系とその周辺 (1994年6月5日～9日)」 城崎大会議館, 企画運営: 中村 佳正, (レクチャーノート No. 9)

- 広田 良吾 (早稲田大理工) 述, 辻本 諭 (早稲田大理工) 記: 可積分系の差分スキーム
- 中村 佳正 (同志社大工) 述, 塩谷 泰教 (同志社大工) 記: 可積分系の応用解析
- 栄 伸一郎 (横浜市大文理) 述, 新居 俊作 (京大理) 記: 無限可積分系の縮約化及びその周辺について
- 河野 俊丈 (東大数理) 述, 河野 未佳 (東大数理) 記: 可積分系と低次元トポロジー
- 青本 和彦 (名大理) 述, 庵原 謙治 (京大理) 記: q -差分 de Rham コホモロジーにおける接続形式
- 神保 道夫 (京大理) 述, 尾崎 英司 (京大理) 記: 格子模型の話題: 「次元」から「構造」へ
- 薩摩 順吉 (東大数理) 述, 鳥居 真 (東大数理)・永井 敦 (東大数理) 記: 離散可積分系とその応用—離散系の agi(鯨)tation
- 山田 泰彦 (九大理) 述, 大島 和幸 (名大理)・葛巻 亜弥子 (名大理) 記: 共形場理論入門
- 青本 和彦 (名大理) 述, 伊藤 雅彦 (名大理) 記: Padé 近似, 直交多項式, Selberg 積分
- 上野 喜三雄 (早稲田大理工) 述, 福島 延久 (早稲田大理工) 記: 量子群とゼータ関数
- 松本 亮生 (広大理): 周期的 1-助変数モース理論 (未集録)
- Jack Morava (Johns Hopkins Univ.) 述, 田中 透 (東大数理)・深貝 栄治 (東大数理) 記: Homotopical field theory (1993年7月4日～9日, 第2回日本数学会若手セミナーでの講演)

★「楕円型 R 行列と可換微分・差分作用素 (1995 年 8 月 21 日～25 日)」 城崎大会議館, 世話人: 三町 勝久・上野 喜三雄, (レクチャーノート No. 16)

- 長谷川 浩司 (東北大理) 述, 赤坂 立也 (京大理)・浅井 良典 (京大理)・松野 陽一郎 (京大理) 記: 可解格子模型の手法による可換差分作用素系の構成
- 渋川 陽一 (北大理) 述, 竹村 剛一 (京大数理研) 記: Elliptic solutions of the Yang-Baxter equation
- 野海 正俊 (神戸大理) 述, 中島 遠洋 (明海大経済) 記: Macdonald 多項式入門
- 大島 利雄 (東大数理) 述, 早田 孝博 (神戸大自然科学) 記: Capelli identities and generalized hypergeometric functions
- 落合 啓之 (立教大理) 述, 川向 洋之 (東大数理)・早田 孝博 (神戸大自然科学) 記: Classification of commuting differential operators

1994 年度代数幾何シンポジウム (1994 年 10 月 25 日～28 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 参加者約 90 名. 世話人: 中山 昇. 科研費総合研究 A(丸山 正樹)

- 中村 郁 (北大理): Manin さんの歌
- 森田 康夫 (東北大理): Problems on computability concerning distribution of rational points on algebraic varieties
- 斎藤 秀司 (東大数理): On Brauer-Manin equivalence for zero-cycles on varieties over local fields
- 高山 茂晴 (名大理, 都立大理): Holomorphic-convexity of certain covering of projective manifolds
- 竹腰 見昭 (阪大理): Higher direct images of canonical sheaves tensorized with semi-positive vector bundles by proper Kähler morphisms
- 黒川 信重 (東工大理): On \mathbb{F}_1
- 高橋 知邦 (一関高専): 不正則数 1 のある種の一般型代数曲面とその標準写像
- 足利 正 (東北学院大工): The signature of smoothings of surface singularities on cyclic coverings
- 小木曾 啓示 (お茶の水女大理): On fibered Calabi-Yau threefolds of type II_0
- Valery Alexeev (Univ. Georgia): Some boundedness theorems and their applications
- Alexander V. Sardo-Infirri (京大数理研): Resolutions of orbifold singularities and representations of the McKay quiver
- 尾形 庄悦 (東北大理): Singular defects of degenerate abelian varieties
- 徳永 浩雄 (高知大理): 平面 6 次曲線に沿って分岐する dihedral Galois coverings について
- 横川 光司 (阪大理): Moduli spaces of parabolic Higgs bundles and parabolic $K(D)$ pairs over smooth curves
- 清水 勇二 (京大理): A geometric interpretation of the space of conformal blocks in abelian conformal field theory

1995 年度代数幾何シンポジウム (1995 年 11 月 7 日 ~ 10 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 世話人: 寺
杣 友秀. 科研費総合研究 A(桂 利行). 参加者概数?

- 小野 薫 (お茶の水女大理): Seiberg-Witten 理論が教えてくれること
- 藤原 一宏 (名大多元): Complete intersection property of Hecke algebras
- 斎藤 毅 (東大数理): Hasse-Weil L -関数の関数等式の符号
- 伊藤 浩行 (東北大理): On unirationality of extremal elliptic surfaces
- 川添 充 (京大理): A criterion for projectivity of torus fiber spaces
- 森脇 淳 (京大理): 代数曲面上の非アルキメデスのアラケロフ理論とその応用
- 斎藤 政彦 (京大理): Mordell-Weil lattices and certain Calabi-Yau threefolds
- 清水 勇二 (京大理), 鈴木 武史 (京大数理研): KZB equation of higher genera
- 中山 昇 (京大数理研): Global structure of an elliptic fibration
- 中島 啓 (東大数理): Instantons and affine Lie algebras
- 森 重文 (京大数理研): 亜群による商空間の構成
- 宮岡 洋一 (京大数理研): Vector fields on Calabi-Yau manifolds in characteristic p
- 小林 正典 (東工大理): $K3$ 曲面のミラーシンメトリー
- 岡 陸雄 (都立大理): Note on two transforms of plane curves and their fundamental groups
- 藤田 隆夫 (東工大理): A note on scrolls of smallest embedded codimensions
- 参加者の e-mail リスト (55 名)

1996 年度代数幾何シンポジウム (1996 年 11 月 12 日 ~ 15 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 参加者は
99 名, 世話人: 森脇 淳・横川 光司・小木曾 啓示. 科研費総合研究 A(桂 利行).

- 並河 良典 (阪大理): Calabi-Yau 多様体のモジュライ空間と変形理論
- Miles Reid (Nagoya Univ. and Univ. Warwick): McKay correspondence
- 可知 靖之 (お茶の水女大理): View on 4-dimensional small contractions and flips
- 木村 俊一 (広大理): Does Chow group have a space structure?
- 笹倉 頌夫 (都立大理): Low rank vector bundles formed from hyperplane configuration
- 中村 郁 (北大理): Compactification of the moduli of abelian varieties
- 斎藤 政彦 (神戸大理): Yukawa couplings of certain Calabi-Yau 3-folds
- 高橋 宜能 (東大数理): 正規化が \mathbb{A}^1 になるアフライン平面曲線
- 島田 伊知郎 (北大理): Deformation of Picard-Lefschetz monodromy
- 川又 雄二郎 (東大数理): On the cone of divisors of Calabi-Yau fiber spaces
- D. Q. Zhang (Nat. Univ. Singapore): Automorphisms on $K3$ surfaces
- J. Stienstra (Univ. Utrecht): Resonance in hypergeometric systems related to mirror symmetry

- 松下 大介 (東大数理): Simultaneous minimal model of homogeneous toric deformation
- 加藤 文元 (京大理): 対数的スムーズな曲線のモジュライ
- 徳永 浩雄 (高知大理): Extremal 楕円 $K3$ 曲面の Mordell-Weil 群と index 19 の Zariski pair
- 臼井 三平 (阪大理): Recovery of vanishing cycles by log geometry: case of several variables

1997 年度代数幾何シンポジウム (1997 年 11 月 11 日 ~ 14 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 世話人: 石田 正典 (東北大理)・徳永 浩雄 (高知大理). 宿泊に「しなのや」も使用開始. 科研費基盤研究 A(石田 正典). 参加者概数?

- 寺尾 宏明 (北大理): 超平面配置と超幾何積分
- Lin Weng (阪大理): Arakelov theory with respect to hyperbolic metrics
- 本田 宜博 (阪大理): Donaldson-Friedman construction and deformations of a triple of compact complex spaces
- 朝倉 政典 (阪大理): Jacobian rings of open varieties
- 川口 周 (京大理): Relative Bogomolov's inequality in the arithmetic case
- Qi Zhang (東大数理): Global holomorphic one-forms and the Albanese maps on projective varieties
- 中山 昇 (京大数理研): 数値的小平次元
- 小島 秀雄 (阪大理): Log del Pezzo surfaces of rank one with unique singular points
- 廣門 正行 (東大数理): Calabi-Yau threefolds in characteristic p
- 中本 和典 (京大理): A remark on monads and vector bundles over the projective plane
- 吉岡 康太 (神戸大理): $K3$ 曲面上のベクトル束のモジュライ空間について
- 前田 博信 (東京農工大工): 混合標数の 2 次元の特異点の例
- 土基 善文 (高知大理): 曲面の非可換変形のいくつかの例について
- 金銅 誠之 (名大多元): Kummer 曲面の自己同型群
- 佐竹 郁夫 (阪大理): Laplacian and Jacobi's inversion problem for the simple elliptic singularity
- 中村 郁 (北大理): An arithmetic compactification of the moduli of abelian varieties
(付録) Frans Oort: Automorphisms of algebraic varieties

1998 年度代数幾何シンポジウム (1998 年 11 月 10 日 ~ 13 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 参加者概数? 世話係: 並河 良典 (阪大理)・石井 亮 (京大理). 科研費基盤研究 A(石田 正典).

- 佐藤 拓 (東北大理): 高次元トーリック・ファノ多様体の分類に向けて
- 森脇 淳 (京大理): 有限生成体上の算術的高さ関数
- 河合 俊哉 (京大数理研): Jacobi 形式と Gromov-Witten 不変量
- 細野 忍 (東大数理): Prepotentials of rational elliptic surfaces in Calabi-Yau 3-folds
- 高橋 篤史 (京大数理研): (一般化) ミラー対称性予想について

- 吉川 謙一 (名大多元): Enriques 曲面と解析的トーシオン
- 寺杣 友秀 (東大数理): Convolution theorem for composite singularities
- 小木曾 啓示 (東大数理): On Calabi-Yau threefolds with infinite fundamental group
- 川又 雄二郎 (東大数理): On the extension problem of pluricanonical forms
- Stefan Helmke (京大数理研): Loop groups and elliptic singularities
- 加藤 和也 (東大数理): Log Hodge 構造と分類空間
- 深谷 賢治 (京大理): ラグランジュ部分多様体とホモロジー的ミラー対称性
- 藤本 佳男 (岐阜大教育): Non-trivial surjective endomorphism を持つ 3 次元代数多様体の構造
- 向井 茂 (名大多元): 3 次元 Fano 多様体のモジュライとモジュライ論的記述

1999 年度代数幾何シンポジウム (1999 年 11 月 8 日 ~ 12 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 世話人: 今野 一宏・遊佐 毅. 科研費基盤研究 A(石田 正典, 臼井 三平). 参加者概数?

- 藤野 修 (京大数理研): Abundance theorem for semi log canonical threefolds
- 高木 寛通 (京大数理研): On classification of \mathbb{Q} -Fano 3-folds of Gorenstein index 2 and Fano index $1/2$
- Jungkai Chen (National Chung Cheng Univ.): Birational characterization of abelian varieties
- 阿部 健 (京大理): A remark on the 2-dimensional moduli spaces of vector bundles of rank 3 on $K3$ surfaces
- 田上 恵洋 (広大理): Determinantal varieties associated to rank two vector bundles on projective spaces and splitting theorems (joint work with H. Sumihiro)
- 山木 壱彦 (京大理): 函数体のボゴモロフ予想について
- 高村 茂 (京大数理研): 退化とモノドロミー-特異ファイバーの分裂と原子ファイバーについて
- 石田 正典 (東北大理): トーリック多様体と加群の複体
- 桂 利行 (東大数理): 形式的ブラウワー群と $K3$ 曲面のモジュライ空間の構造
- 塩田 徹治 (立教大理): 平面 4 次曲面の不変式論とワイル群 $W(E_7)$, $W(E_8)$ の不変式論
- 古田 幹雄 (京大数理研): 曲面束と局所符号数
- 朝倉 政典 (九大数理): On the K_1 -groups of algebraic curves
- 大淵 朗 (徳島大総合科学): On the variety of special linear systems of degree $g-1$ on smooth algebraic curves
- 土橋 宏康 (東北学院大教養): Fibrations on cyclic coverings of the projective plane
- 岸本 崇 (阪大理): Projective plane curves whose complements have $\bar{\kappa} = 1$
- 花村 昌樹 (九大数理): Homological and cohomological motives of algebraic varieties

2000 年度代数幾何シンポジウム (2000 年 10 月 24 日 ~ 27 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 世話人: 大野 浩司 (阪大理)・加藤 文元 (京大理). 科研費基盤研究 A(臼井 三平, 中村 郁). 参加者概数?

- Miles Reid (Univ. Warwick): Graded rings and birational geometry
- 中島 啓 (京大理): Introduction to quiver varieties
- 坂内 健一 (東大数理): Polylogarithm について
- 大坪 紀之 (千葉大理): On conjectures of Beilinson-Bloch-Kato and finiteness of algebraic cycles
- Bruno Kahn (Univ. Paris VI, VII): Weight filtration and mixed Tate motives
- 眞野 智行 (京大理): モジュラー形式がみたす微分方程式の具体例について
- 松本 眞 (京大総合人間): Malcev completion of Galois groups and mixed Tate modules
- Gunter Cornelissen (Gent, MPIM): Diangle groups
- 諏訪 紀幸 (中央大理工): Kummer-Artin-Schreier-Witt 理論と Cartier 理論
- Barry Green (Stellenbosch): On the moduli space of order p^n automorphisms of the p -adic open disc
- 山田 紀美子 (京大理): Polarization change of moduli of vector bundles on surface
- 雪江 明彦 (東北大理): 概均質ベクトル空間に関連する密度定理
- Florin Ambro (京大数理研): On the semi-continuity of log discrepancies
- 皆川 龍博 (東工大理): Classification of weak Fano 3-fold with $B_2 = 2$
- 宮西 正宜 (阪大理): Open algebraic surfaces with finite group actions
- 高山 茂晴 (九大数理): 端末特異点に関連した基本群について

2001 年度代数幾何シンポジウム (2001 年 10 月 22 日 ~ 26 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 世話係: 徳永 浩雄・小林 正典 (都立大理). 科研費基盤研究 A(臼井 三平, 中村 郁). 参加者概数?

- 中村 郁 (北大理): マッカーイ対応とヒルベルト・スキーム
- 伊藤 由佳理 (都立大理): G -Hilbert scheme and Gröbner basis
- 石井 亮 (京大工): On representation of the McKay quiver and variation of GIT quotients
- 橋本 俊幸 (阪大理): A construction of Calabi-Yau manifolds with non-trivial finite fundamental groups
- 鎌田 政人 (神奈川工科大): 楕円曲線への自明でない写像を持つ代数曲線について
- James McKernan (UCSB): A simple characterization of toric varieties
- 伊藤 哲史 (東大数理): Good reduction of Kummer surfaces
- 楯 元 (早大理工): 三項演算をもつ代数系と射影代数幾何
- 稲葉 道明 (京大理): Moduli of complexes of coherent sheaves
- 石田 正典 (東北大理): 扇の代数幾何における永田のコンパクト化と交叉複体
- 吉岡 康太 (神戸大理): 扱れた安定性と向井変換
- 隅広 秀康 (広大理): Splitting problems of algebraic vector bundles on projective spaces
- 並河 良典 (阪大理): 既約複素シンプレクティック多様体に対する大域トレリ問題の反例

2002 年度代数幾何シンポジウム (2002 年 10 月 21 日 ~ 25 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 世話人: 松下 大介 (北大理)・森脇 淳 (京大理)・吉岡 康太 (神戸大理). 科研費基盤研究 A(金銅 誠之, 中村 郁). 参加者概数?

- 小木曾 啓示 (東大数理): Local families of $K3$ surfaces and 5 applications
- 吉永 正彦 (京大数理研): ADE 型随伴商写像の相対 de Rham コホモロジー
- 松下 大介 (北大理): Elliptic fibrations and Lagrangian fibrations
- 高橋 宜能 (広大理): 曲線の数え上げについて
- 太田 啓史 (名大多元): A_∞ algebra and Floer cohomology for Lagrangian intersections
- 徳永 浩雄 (都立大理): 4 次対称群を Galois 群にもつ Galois 被覆を巡って
- 島田 伊知朗 (北大理): Rational double points on supersingular $K3$ surfaces
- 垣見 信之 (東大数理): Freeness of adjoint linear systems on threefolds with \mathbb{Q} -factorial terminal singularities or some quotient singularities
- 梅村 浩 (名大多元): On the definitions of the Painlevé equations
- 藤原 一宏 (名大多元): Algebraic number theory and low dimensional topology
- 川北 真之 (東大数理): General elephants of three-fold divisorial contractions
- 藤野 修 (京大数理研): On algebraic fiber spaces 代数的ファイバー空間について
- 高木 寛通 (京大数理研): 主 \mathbb{Q} -Fano 三様体の分類 種数が 7 の事情
- 藤木 明 (阪大理): 井上曲面とツイスター数
- 城崎温泉シンポジウム—この 10 年の記録—

2003 年度代数幾何シンポジウム (2003 年 10 月 20 日 ~ 24 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 世話人: 並河 良典 (京大理)・大淵 朗 (徳島大総合科学)・川口 周 (京大理). 科研費基盤研究 A(中村 郁, 金銅 誠之), 基盤研究 B(並河 良典). 参加者概数?

- Uwe Jannsen (Univ. Regensburg) and Shuji Saito (名大多元数理): Bertini theorems and Lefschets pencils over discrete valuation rings
- 竹田 雄一郎 (九大数理): Higher arithmetic intersection theory
- 斎藤 秀司 (名大多元数理): Hodge theoretic approach to generalization of Abel's theorem
- 蔵野 和彦 (明治大理工): Numerical equivalence on Chow groups of local rings
- 原 伸生 (東北大大理): A characteristic p analog of multiplier ideals and its applications
- Mircea Mustața (Harvard Univ.): Restricted volumes and the augmented base locus
- 川又 雄二郎 (東大数理): Log crepant birational maps and derived categories
- 宮岡 洋一 (東大数理): An example of stable Higgs bundles which do not satisfy the Bogomolov inequality
- Jonghae Keum (Korea Ins. for Advanced Study): Automorphisms of $K3$ surfaces in positive characteristics (joint work with Igor Dolgachev)

- Yongnam Lee (Sogang Univ., Seoul): Log canonical threshold of the pair: the Grassmannian variety and the Chow form
- 望月 拓郎 (阪市大理): Mixed twistor structure と harmonic bundle について
- 寺杣 友秀 (東大数理): Associator and double shuffle relation
- 内藤 弘嗣 (名大多元数理): On the invariant ring of two binary forms
- 細野 忍 (東大数理): Monodromy property of hypergeometric series in local mirror symmetry

2004 年度代数幾何シンポジウム (2004 年 10 月 25 日 ~ 29 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 世話人: 高木 寛通. 科研費基盤研究 A(桂 利行, 中村 郁, 金銅 誠之), 基盤研究 B(宮岡 洋一). 参加者概数?

- 斎藤 恭司 (京大数理研): Semi-algebraic geometry of braid groups
- 岩成 勇 (京大理): Kobayashi-Ochiai's theorem for log schemes
- 青木 昌雄 (京大理): Deformation theory of algebraic stacks and its applications
- 黒田 茂 (京大数理研): Counterexamples to Hilbert's fourteenth problem in low dimensions
- 那須 弘和 (京大数理研): Obstructions to deforming space curves and non-reduced components of the Hilbert scheme
- 楫 元 (早大理工): Projective geometry of Freudenthal varieties
- 稲場 道明 (九大数理): 曲面上の接続のモジュライとリーマン・ヒルベルト対応
- 戸田 幸伸 (東大数理): Fourier-Mukai transforms and canonical divisors
- 上原 北斗 (京大理): Derived categories of coherent sheaves on algebraic surfaces
- 植田 一石: ミラー対称性とトーリック del Pezzo 曲面
- 永井 保成 (東大数理): Dual fibration of a projective Lagrangian fibration
- Ke-Zheng Li (Graduate School, Chinese Acad. Sciences): Vector fields and automorphism groups
- Daniel Huybrechts (Inst. Mathématiques de Jussieu, Paris): Equivalences of twisted $K3$ surfaces
- 金銅 誠之 (名大多元数理): 射影直線上の 8 点のモジュライと IV 型領域上の保型形式について

2005 年度代数幾何シンポジウム (2005 年 10 月 24 日 ~ 28 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 世話人: 石井 亮・藤野 修・稲場 道明. 科研費基盤研究 A(金銅 誠之, 桂 利行, 中村 郁, 川又 雄二郎). 参加者概数?

- 大橋 久範 (京大数理研): $K3$ 曲面の Enriques 商の個数について
- Florin Ambro (京大数理研): Toric FGA algebras
- 網谷 泰治 (早大理工): Projective manifolds with hyperplane sections being five-sheeted covers of projective space
- Timothy Logvinenko (京大数理研): G -constellations and resolutions of quotient singularities
- Ovidiu Păşărescu (Romanian Academy of Sciences): Curves on rational surfaces with hyperelliptic hyperplane sections
- Jun-Muk Hwang (KIAS): Arnold multiplicity of divisors on rational homogeneous spaces

- 梶原 健 (東北大理): Tropical hypersurfaces and degenerations of projective toric varieties
- 安田 健彦 (京大数理研): 高次ナッシュ爆発
- 深澤 知 (広大理): Varieties with non-linear Gauss fibers
- De-Qi Zhang (National University of Singapore): Effective point separation of pluri-canonical systems on 3-folds
- 入谷 寛 (京大理): 量子 Lefschetz による量子コホモロジーの収束
- 大本 亨 (北大理): Chern classes and Thom polynomials—enumerative geometry of singularities
- 加藤 文元 (京大理): ミラー対称性とリジッド幾何学

2006 年度代数幾何シンポジウム (2006 年 10 月 23 日 ~ 27 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 参加者概数? 世話係: 楫元 (早大理工)・加藤文元 (京大理)・木村俊一 (広大理). 科研費基盤研究 A(金銅 誠之, 桂 利行, 中村 郁, 川又 雄二郎), 基盤研究 B(宮岡 洋一).

- Eduardo Esteves (IMPA): Abel maps for reducible curves
- 村上 雅亮 (阪大理): 2-torsion を持つある種の一般型極小代数曲面について
- Changho Keem (Seoul Nat. Univ.): Plane models of smooth projective curves
- 戸野 恵太 (埼玉大理): On a new class of rational cuspidal plane curves
- Fyodor Zak (Independent Univ. of Moscow): Dual varieties, ramification, and Betti numbers of projective varieties
- 内田 幸寛 (名大多元数理): Canonical local heights and multiplication formulas for the Jacobian of curves of genus 2
- 佐藤 文敏 (KIAS): Relations in tautological ring of $\overline{M}_{g,1}$
- Thomas Geisser (USC): 高次 Chow 群とその応用
- 與倉 昭治 (鹿児島大): Bivariant theory and algebraic cobordism
- 池田 京司 (阪大理): 射影空間の超曲面と直線の幾何と Hodge 構造
- 齋藤 夏雄 (広島市大): Calabi-Yau 3-folds from fiber products of quasi-elliptic surfaces
- 塩田 徹治 (立教大理): Some topics on elliptic $K3$ surfaces—Profile of some beautiful $K3$'s
- Minkyong Kim (Purdue): Fundamental groups and Diophantine geometry
- Spencer Bloch (Chicago): Geometry of motives associated to graphs (口頭発表のみ)

2007 年度代数幾何シンポジウム (2007 年 10 月 22 日 ~ 26 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 世話人: 海老原 円 (埼玉大理)・伊藤 由佳理 (名大多元)・高橋 篤史 (阪大理). 科研費基盤研究 S(桂 利行, 齋藤 政彦), 基盤研究 A(金銅 誠之). 参加者概数?

- 小木曾 啓示 (慶応大経済): Mordell-Weil group of an abelian fibered variety and its application to hyperkähler manifolds
- 岡田 拓三 (京大数理研): Nonrational weighted hypersurfaces

- 梶原 健 (横国大): Tropical toric geometry
- 前野 俊明 (京大工): Tropical Grassmannian and construction of phylogenetic trees
- 小田切 真輔 (首都大): Tropical Nullstellensatz and resultant
- Barbara Fantechi (SISSA): Riemann-Roch theorems for virtually smooth schemes
- Dmitry Kaledin (Steklov Institute, 東大): Beilinson conjectures in the non-commutative setting
- 吉野 雄二 (岡山大): Universal liftings of chain complexes based on non-commutative parameter algebras
- 安田 健彦 (京大数理研): Simultaneous flattening of Frobenius and minimal resolution
- 中岡 宏行 (東大): Mackey-functor structure on the Brauer groups of a finite Galois covering of schemes
- 石井 志保子 (東工大): Arcs and valuations—Some finiteness properties
- 藤原 一宏 (名大多元): Algebraic spaces and schemes

ポスターセッション

- 内田 幸寛 (名大多元): Division polynomials and canonical local heights on hyperelliptic Jacobians
- 大橋 久範 (京大数理研): Automorphisms of $K3$ surfaces and Enriques involutions
- 北臺 如法 (広島大): Stability of direct images of cotangent bundles by Frobenius morphisms
- 鈴木 香織 (東工大): On codim 4 \mathbb{Q} -Fano 3-folds with Fano index= 2
- 瀧 真語 (名大多元): Classification of non-symplectic automorphisms of order 3 on $K3$ surfaces
- 広瀬 大輔 (北大): F -thresholds on toric rings
- 藤井 忍・高島 和男 (広大理): Hermite 対称空間の等方表現の運動量写像と球面内の等径超曲面
- 深澤 知 (早大理工): On a non-reflexive embedding with birational Gauss map for a projective variety
- 源 泰幸 (京大理): A noncommutative geometric characterization of representation type of a quiver

2008 年度代数幾何シンポジウム (2008 年 10 月 20 日 ~ 24 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 世話係: 小木曾 啓示 (慶応大経済)・吉永 正彦 (神戸大理)・前野 俊昭 (京大工). 科研費基盤研究 S(桂 利行, 齋藤 政彦), 基盤研究 A(金銅 誠之), 若手研究 A(高橋 篤史). 参加者概数?

- 永田先生を偲んで
- 2008 年度代数幾何城崎シンポジウムプログラム
- Maxim Kontsevich (IHES): Generalized Tian-Todorov theorems
- 寺杣 友秀 (東京大): Thomae's formula and binary tree
- 渡邊 健太 (大阪大): A counterexample to a conjecture of complete fan
- Jun-Muk Hwang (KIAS): Base manifolds for fibrations of projective irreducible symplectic manifolds
- 松下 大介 (北海道大): On deformation of Lagrangian fibrations

- 高木 寛通 (東京大): Scorza quartics of trigonal spin curves and their varieties of power sums
- Igor Dolgachev (Michigan): Finite subgroups of the plane Cremona group over perfect fields
- 川ノ上 帆 (RIMS): Toward resolution of singularities for arbitrary characteristics
- Yongnam Lee (Sogang U): Construction of surfaces of general type with $p_g = 0$ via \mathbb{Q} -Gorenstein smoothings
- De-Qi Zhang (U. Singapore): Polarized endomorphisms on normal projective varieties
- 岩成 勇 (京都大): Stable points on stacks
- 高橋 篤史 (大阪大): Homological mirror symmetry for singularities
- 戸田 幸伸 (IPMU): Pandharipande-Thomas theory and wall-crossings in derived categories
- 並河 良典 (京都大): Induced nilpotent orbits and birational geometry

ポスターセッション

- 関屋 雄飛 (名大多元数理): Abelian G -Hilbert schemes via Gröbner bases
- 瀧 真語 (名大多元数理): Non-symplectic automorphisms of prime order on $K3$ surfaces
- 木村 杏子 (名大多元数理): On the arithmetical rank of squarefree monomial ideals concerned with the complete bipartite graph $K_{2,n}$
- 馬 昭平 (東大数理): Twisted Fourier-Mukai number of a $K3$ surface
- 大橋 久範 (京大数理研): Enriques surfaces covered by Jacobian Kummer surfaces
- 内海 和樹 (広大理): On the structure of certain $K3$ surfaces
- 川谷 康太郎 (阪大): On finite group actions on an irreducible symplectic 4-fold
- 山田 紀美子 (京大理): Flips and variation of moduli scheme of sheaves on a surface
- 深澤 知 (早稲田大): The reflexivity of a Segre product of projective varieties
- 渡辺 寛 (早稲田大): Actions of linear algebraic groups of exceptional type on projective varieties
- 古川 勝久 (早稲田大): Rational curves on hypersurfaces
- 岡田 拓三 (京大数理研): On the birational unboundedness of higher dimensional \mathbb{Q} -Fano varieties
- 大川 領 (東工大理): Moduli of Bridgeland semistable objects on the projective plane
- 藤井 忍 (広大理): Homogeneous isoparametric hypersurfaces with four distinct principal curvatures and moment maps
- 築場 広子 (東京電機大): On mixed plurigenera of algebraic plane curves
- Justin Sawon (Colorado State U.): A classification of Lagrangian fibrations by Jacobians
- 源 泰幸 (京大理): Generalized Koszul duality and its application

2009 年度代数幾何シンポジウム (2009 年 10 月 27 日 ~ 30 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 参加者約 85 名, 世話人: 阿部 拓郎 (京大理)・齋藤 夏雄 (広島市大情報)・高木 俊輔 (九大数理), 科研費基盤研究 S(桂利行, 齋藤 政彦), 基盤研究 A(金銅 誠之), 若手研究 B(高木 俊輔)

- Kiwamu Watanabe (Waseda University): Lengths of chains of minimal rational curves on Fano manifolds
- Shushi Harashita (Kobe University): The supremum of Newton polygons of p -divisible groups with a given p -kernel type
- Gerand van der Geer (Universiteit van Amsterdam): The limit of the Fourier-Mukai transform for torus rank one degenerations
- Junjiro Noguchi (University of Tokyo): Theory of holomorphic curves and related topics
- Akito Futaki (Tokyo Institute of Technology): Multiplier ideal sheaves and integral invariants
- Mitsuyasu Hashimoto (Nagoya University): Equivariant sheaves and their applications to invariant theory
- Yoichi Mieda (Kyushu University): Integral log crystalline cohomology and algebraic correspondences
- Osamu Iyama (Nagoya University): 前射影多元環の傾理論
- Izuru Mori (Shizuoka University): Quantum ruled surfaces defined by quivers
- Colin Ingalls (University of New Brunswick): Linear systems of quadrics and regular graded Clifford algebras
- Yasunari Nagai (University of Tokyo): On O'Grady's 10 dimensional example
- Tadashi Ashikaga (Tohoku Gakuin University): ファイバー曲面の局所符号数とその応用, II (Local signature of fibered surfaces and its applications, II)

ポスターセッション

- Alvaro Nolla de Celis (名大多元): Resolution of dihedral orbifolds
- Stephen Coughlan (Warwick, Sogang Univ., Seoul): Key varieties and surfaces of general type
- 古川 勝久 (早稲田大): Defining ideal of the Segre locus in arbitrary characteristic
- Tatsuki Hayama (阪大): Analytic Néron models as logarithmic manifolds
- Martin Herschend (名大多元): The Clebsch-Gordan problem for quiver representations
- 三井 健太郎 (京大理): Classification of rigid analytic surfaces
- Hiroyuki Nakaoka (東大数理): General heart construction
- 大橋 久範 (京大数理研): On the MWL of some elliptic $K3$ surfaces in char. 11
- Taro Sano (東大数理): Seshadri constants on rational surfaces with anticanonical pencils
- Tadakazu Sawada (東北大理): A sufficient condition for splitting of arithmetically Cohen-Macaulay bundles on general hypersurfaces

- 関谷 雄飛 (名大多元)・山浦 浩太 (名大多元): McKay quiver representations and tiltings
- Kenichiro Shirakawa (阪大): Global monodromy modulo 5 of quintic-mirror family
- Shingo Taki (名大多元): Non-symplectic automorphisms of 3-power order on $K3$ surfaces
- Kenta Watanabe (阪大理): On the construction of a complete fan associated to the moduli space of polarized logarithmic Hodge structures
- Kazunori Yasutake (九大数理): Classification of rank 2 weak Fano bundles on \mathbb{P}^n

2010 年度代数幾何シンポジウム (2010 年 10 月 26 日 ~ 29 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 世話人: 安田 健彦・戸田 幸伸・植田 一石. 科研費基盤研究 S(桂 利行, 齋藤 政彦, 金銅 誠之), 基盤研究 A(森脇 淳), 基盤研究 B(向井 茂), 若手研究 B(安田 健彦). 参加者概数?

- 吉川 謙一 (京大理): 楕円モジュラー関数 j と Borcherds Φ -関数
- 小西 由紀子 (京大理): Local B -model and mixed Hodge structure
- 佐藤 周友 (名大多元数理): p 進体上の多様体の 0 サイクルについて
- 長尾 健太郎 (名大多元数理): Triangulated surface, mapping class group and Donaldson-Thomas theory
- 入谷 寛 (京大理): 量子コホモロジーにおける K 理論整構造とミラー対称性
- Bumsig Kim (KIAS): Stable quasimaps
- 齋藤 睦 (北大理): The ring of differential operators on an affine toric variety
- 尾高 悠志 (京大数理研): On the GIT stability of polarized varieties—a survey—
- 山田 紀美子 (岡山理大理): Birational aspects of moduli of stable sheaves on a surface— K -flips and beyond them—
- 馬 昭平 (東大数理): (Uni)rationality of the moduli spaces of 2-elementary $K3$ surfaces
- Gavril Farkas (Humboldt Universität zu Berlin): Green's conjecture for curves on arbitrary $K3$ surfaces
- 向井 茂 (京大数理研): Enriques surfaces and root systems—Enriques surfaces of type E_7 —

ポスターセッション

- 伊藤 敦 (東大数理): How to estimate Seshadri constants
- 川谷 康太郎 (阪大理): Stability conditions and the autoequivalence group on $K3$ surfaces
- 三内 顕義 (東大数理): Galois extensions and maps on local cohomology
- 瀧 真語 (KIAS): $K3$ surfaces and log del Pezzo surfaces of index three
- 林 暢克 (阪大理): Counterexample to variational Torelli for some surfaces of geometric genus 2
- 広瀬 大介 (北大理): p -adically F -pure type singularity (and quasi p -adically F -pure singularity)
- 古川 勝久 (早稲田大理工): Gauss map of rank zero
- 真瀬 真樹子 (首都大理工): Isomorphism among the 95 families of weighted $K3$ hypersurfaces
- 宮崎 一徳 (神戸大理): Constructing families of connections on \mathbb{P}^1 and τ -divisors

2011 年度代数幾何シンポジウム (2011 年 10 月 24 日 ~ 28 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 参加者 73 名. 世話人: 入谷 寛 (京大理)・川口 周 (阪大理)・中岡 宏行 (鹿児島大理). 科研費基盤研究 S(桂 利行, 金銅 誠之, 齋藤 政彦), 基盤研究 A(森脇 淳).

- 齋藤 政彦 (神大理): Lagrangian fibrations on moduli spaces of singular connections on curves
- Todor Milanov (IPMU): Gromov-Witten theory of orbifold projective lines and integrable hierarchies
- 高木 俊輔 (東大数理): 対数的標準特異点の F 純性について
- 大川 新之介 (東大数理): 森夢空間にまつわるエトセトラ
- 三井 健太郎 (京大理): Multiple fibers of elliptic fibrations
- 大橋 久範 (名大多元): エンリケス曲面の自己同型について
- 小木曾 啓示 (阪大理): Quartic $K3$ surfaces and Cremona transformations—a question of Marat Gizatullin
- Ingrid Bauer (Universität Bayreuth): Product-quotient surfaces: results and problems
- Fabrizio Catanese (Universität Bayreuth): Surfaces with $p_g = 0$: constructions and moduli spaces, Burniat surfaces and deformations of automorphisms
- 權業 善範 (東大数理): The abundance conjecture for slc pairs and its applications
- 寺杣 友秀 (東大数理): Kuga fiber space に関する Beilinson 予想と混合楕円モチーフ
- Prakash Belkale (University of North Carolina at Chapel Hill): Unitarity of the KZ/Hitchin connection in genus 0
- 阿部 健 (熊大理): Moduli of oriented orthogonal sheaves on a nodal curve

ポスターセッション

- 青木 昌雄 (京大理): Ampleness criteria for line bundles on algebraic stacks
- 伊藤 敦 (東大数理): Algebro-geometric characterization of Cayley polytopes
- 岩見 智宏 (福岡工業大): Inductive construction of log flips in terms of division algorithms, Part I
- 内田 幸寛 (京大理): The Tate-Lichtenbaum pairing on a hyperelliptic curve via hyperelliptic nets
- 佐藤 宏平 (首都大理工): On the existence of toric crepant resolution of toric hyperquotient singularities in dimension three
- 白石 勇貴 (阪大理): Mirror symmetry for weighted projective lines
- 高木 聡 (京大理): A -schemes and their applications
- 藤田 健人 (京大数理研): On simple normal crossing Fano varieties and logarithmic Fano varieties with large index
- 古川 勝久 (早稲田大理工): Linearity of general fibers of separable Gauss maps
- 真瀬 真樹子 (首都大理工): Families of $K3$ surfaces in the smooth Fano 3-folds

- 三浦 真人 (東大数理): Mirror symmetry for complete intersection Calabi-Yau threefolds in Gorenstein minuscule Schubert varieties
- 安武 和範 (九大数理): On projective space bundles with nef normalized tautological divisor
- 渡邊 健太 (阪大理): The Clifford index of line bundles on 2-elementary $K3$ surfaces

2012 年度代数幾何シンポジウム (2012 年 10 月 22 日 ~ 26 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 世話人: 松下 大介・山木 吉彦・永井 保成. 科研費? 参加者概数?

- 瀧 真語 (東京電機大情報環境): $K3$ 曲面上の非シンプレクティック自己同型
- 徳永 浩雄 (首都大理工): Geometry of sections of certain rational elliptic surfaces and its applications
- 安田 健彦 (阪大理): p 巡回 McKay 対応
- 古川 勝久 (早大理工): Duality with expanding maps and shrinking maps, and its applications to Gauss Maps
- 石田 正典 (東北大理): The graded rings associated to cusp singularities
- 森脇 淳 (京大理): Birational Arakelov geometry
- 伊藤 浩行 (東京理科大理工): On wild quotient singularities
- 田中 公 (京大理): 正標数の曲面に対する消滅定理
- 藤田 健人 (京大数理研): The Mukai conjecture for log Fano manifolds
- 伊藤 敦 (東大数理): セシャドリ定数と定義多項式の次数について
- 柳田 伸太郎 (京大数理研): Moduli spaces of Bridgeland stable objects on algebraic surfaces
- 並河 良典 (京大理): Symplectic varieties of complete intersection and contact geometry

ポスターセッション

- 東谷章弘 (阪大): Normal very ample integral polytopes
- 渡邊健太 (阪大): Example of Weierstrass semigroups of double covering type
- 安武和範 (九大): Fano four folds with net bundle $\bigwedge^2 \mathcal{T}_X$ and $\rho(X) \geq 2$
- 高木聡 (阪市大): Compactifying $\text{Spec } \mathbb{Z}$
- Malte Wandel (Leibniz Univ.): Moduli spaces of tautological sheaves on degree two Hilbert schemes
- 岩見 智宏 (九州産業大): Higher dimensional analogues of Bogomolov-Gieseker type inequality coming from anomaly cancellations based on positivity constraints with regards to abundance conjecture (報告集未収録)

2013 年度代数幾何シンポジウム (2013 年 10 月 21 日 ~ 25 日) 会場は兵庫県立城崎大会議館. 参加者約 70 名. 世話人: 黒田 茂 (首都大)・山田 紀美子 (岡山理科大)・吉岡 康太 (神戸大理). 科研費基盤研究 S(金銅 誠之)

- 木村 俊一 (広島大学): Birationality and irrationality of motivic Chow series
- 桂 利行 (法政大学): 標数 5 の超特殊 $K3$ 曲面上の有理曲線について
- 岸本 崇 (埼玉大学): Deformations of irrational affine ruled surfaces
- 原 伸生 (東京農工大学): Stabilization of the F -blowup sequence and Frobenius push-forward
- 藏野 和彦 (明治大学): The cone spanned by Cohen-Macaulay modules and applications
- 石井 亮 (広島大学): ダイマー模型と非可換クレパント解消
- 戸田 幸伸 (IPMU): Gepner type stability condition and Kuznetsov equivalence
- 川口 周 (京都大学): Arithmetic degrees of rational self-maps of algebraic varieties and canonical heights for nef divisors on abelian varieties
- 小木曾 啓示 (大阪大学): Unirationality of Ueno-Campana's threefolds
- Tuyen Trung Truong (Syracuse University): Dynamical degrees and applications
- 高木 寛通 (東京大学): Reye 合同の幾何学
- 尾高 悠志 (京都大学): On the moduli of Kähler-Einstein Fano manifolds
- 高山 茂晴 (東京大学): An effective birationality of pluricanonical maps for a family of canonically polarized manifolds over a curve
- 中村 勇哉 (東京大学): 極小ログ食い違い係数の半連続性問題について
- 中本 和典 (山梨大学): Virtual Hodge polynomials of the moduli spaces of representations for free monoids

ポスターセッション

- 江 辰 (東京大学): Weak BAB conjecture for log del Pezzo surfaces and Mori fiber spaces
- Valle Cristina (首都大学東京): On blow-analytic equivalence of plane curves
- 渡邊 健太 (大阪大学): On the classification of ACM line bundles on quartic hypersurfaces on \mathbb{P}^3
- 光明 新 (神戸大学): On mixed Hodge structure of character varieties
- 伊藤 裕貴 (名古屋大学): Classification of involutions on Enriques surfaces
- 黒田 匡迪 (北海道大学): \mathbb{Q} -bases of the Néron-Severi groups of certain elliptic surfaces
- 岩見 智宏 (九州産業大学): On an inequality of Chern numbers coming from anomaly calculations associated to ABJM models

兵庫県立城崎大会議館は, 1983 年に完成. 当初は同会会議館の会議室を代数幾何シンポジウムに使用. 大ホールを代数幾何シンポジウムに使用するようになったのは, 1988 年 11 月からである. 同会議館は, 2012 年 4 月に兵庫県から豊岡市に移管され, 2014 年 4 月から「城崎国際アートセンター」となった.

2014 年度代数幾何シンポジウム (2014 年 10 月 20 日 ~ 24 日) 会場は「城崎国際アートセンター」。参加者約 70 名。世話人: 小木曾 啓示 (阪大理)・大橋 久範 (東京理科大理工)・三井 健太郎 (神戸大理)。科研費基盤研究 S(金銅 誠之)。

- Kota Yoshioka (Kobe Univ.): Examples of movable divisors on a generalized Kummer variety and an application
- Baohua Fu (Chinese Acad. of Sciences): On special birational transformations
- Kotaro Kawatani (Nagoya Univ.): Stability conditions and Fourier-Mukai transformations on $K3$ surfaces with $\rho = 1$
- Malte Wandel (RIMS, Kyoto Univ.): Automorphisms of O'Grady's six-dimensional example acting trivially on cohomology
- Kenji Hashimoto (KIAS): Classification of Calabi-Yau threefolds of type K
- Meng Chen (Fudan Univ.): An inequality of Noether type for algebraic 3-folds
- Taro Sano (Max Planck Inst.): Deforming elephants of \mathbb{Q} -Fano 3-folds
- Chen Jiang (Univ. of Tokyo): On the anti-canonical geometry of \mathbb{Q} -Fano 3-folds
- Hosung Kim (KIAS): Cartan-Fubini rigidity of certain double covering morphisms
- Tadao Oda, Masayoshi Miyanishi, Tetsuji Shioda: Speeches on the 40th anniversary of Kinosaki symposia
- Christian Liedtke (Technische Univ.): Supersingular $K3$ surfaces are unirational
- Yuya Matsumoto (Univ. of Tokyo): Good reduction criterion for $K3$ surfaces
- Hideaki Ikoma (Univ. of Tokyo): On the concavity of the arithmetic volume
- Atsushi Ito (Kyoto Univ.): On Gauss maps in positive characteristics
- Kazushi Ueda (Osaka Univ.): Moduli of relations of quivers
- Alexsei Bondal (Steklov Math. Inst. and IPMU, Univ. of Tokyo): Homotopes in representation theory, topology & birational geometry
- Masahiko Yoshinaga (Hokkaido Univ.): Minimal stratification for line arrangements and Milnor fibers

ポスターセッション

- 光明 新君 (神戸大理): An explicit description of the relative $SL(4, \mathbb{C})$ -character variety of the projective line
- 柴田康介 (東大数理): Multiplicity and invariants in birational geometry
- 岩見智宏 (九州産業大): Sakai-Sugimoto model in QCD, five-dimensional Yang-Mills theory, and the Chern character appearing in the associated chiral anomaly
- Giovanni Mongardi (Università degli studi di Milano): Induced automorphisms on hyperkaehler manifolds
- 三浦 真人 (東大数理): Linear section Calabi-Yau threefolds in Hibi toric varieties